



Title	業績リスト(2005)
Author(s)	
Citation	大阪大学看護学雑誌. 2006, 12(1), p. 79-106
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/56658">https://hdl.handle.net/11094/56658</a>
rights	©大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## 業績リスト(2005)

## 看護実践開発科学講座

## I 論文

## 1. 学術論文

- 1) Miwa Ryo, Kazuhisa Maeda, Tomohiro Onda, Mitsuhiro Katashima, **Akiko Okumiya**, Makoto Nishida, Tohru Yamaguchi, Tohru Funahashi, Yuji Matsuzawa, Tadashi Nakamura, Iichiro Shimomura. A New Simple Method for the measurement of Visceral Fat Accumulation by Bioelectrical Impedance, *Diabetes Care* 2004; 28 (2) 451-453
- 2) **MISUZU NAKAMURA**, **YOSHIHIRO KIDO**, **MASAHIKO YANO**, and **YOSHINORI HOSOYA** Reliability and validity of a new scale to assess postoperative dysfunction after resection of upper gastrointestinal carcinoma, *Surgery Today*, 2005, 7; 35: 535-542
- 3) **中村美鈴**, **城戸良弘** 上部消化管がん患者の手術後の生活で困っている内容とその支援, 自治医科大学看護学部紀要 2005, 11 第3巻, p19-31
- 4) **池田七衣**, **門田亜矢**, **荻野 敏** WEB サイトによる花粉飛散情報の提供と, アクセス数および患者動態 アレルギー. 2005 年 54 巻 5 号 464-470 頁
- 5) **Yagura H**, Nakagawa S, Kobayashi Y, **Ogino S**, Tonoike M Cortical activities associated with emotional prosody processing: a MEQ study. *International Congress Series* 1278, 2005; 31-34
- 6) 角谷千恵子, **荻野 敏**, 嶽 良博, 池田浩巳, 榎本雅夫 スギ花粉症におけるアウトカム研究 (第3報) - スギ花粉症症状, QOL の地域間比較. アレルギー 2005 年 54 巻 6 号 541-550 頁
- 7) **荻野 敏**, 他 24 名 アレルギー性鼻炎患者における QOL 研究 (第1報) - スギ花粉飛散期のエバスチン初期投与と非投与の比較. 耳鼻 2005 年 51 巻 4 号 288-299 頁
- 8) 角谷千恵子, **荻野 敏**, 池田浩巳, 榎本雅夫 スギ花粉症におけるアウトカム研究 (第4報) - 就労者におけるスギ花粉症の労働生産性に対する影響. アレルギー. 2005 年 54 巻 7 号 627-635 頁
- 9) Okuda M, Ohkubo K, Goto M, Okamoto H, Konno A, Baba K, **Ogino S**, Enomoto M, Imai T, So N, Ishikawa Y, Takenaka Y, Mandai T, Crawford B: Comparative study of two Japanese rhinoconjunctivitis quality-of-life questionnaire. *Acta Oto-Laryngologica* 125, 2005: 736-744
- 10) **Makimoto K**, Ashida N, Nahid N, Tsuchida T, Sekikawa A. Development of nosocomial outbreak investigation database. *Journal of Hospital Infection*. 57: 215-219, 2005
- 11) **Kaoru Fujisaki**, Kazuhiko Fujisaki The Current Condition of Adult Asthma Patients: Health Status, Symptoms Management, and Antiasthmatic Prescription The Japanese Journal of Family Practice 2005; 11 (2): 10-20
- 12) **遠藤淑美** 慢性的に統合失調症を有する人の自我発達を支援する看護援助の構造. 日本精神保健看護学会誌, 2005 年 14 巻 1 号, 11-21 頁

## 2. 会議録

- 1) **Ogino S**, Fukui H Comparison of the efficacy and sedative potential of antihistamines using the visual analogue scale (VAS). *Allergy Clin Immunol Int: J World Allergy Org, Supplement 1*, 2005, 267
- 2) **Monden A**, Nagano T, **Ogino S** The relation between QOL and depression in patients with atopic dermatitis using the SF-36 and the self depression scale. *Allergy Clin Immunol Int: J World Allergy Org, Supplement 1*, 2005, 41
- 3) 芦田信之, 牧本清子, 鈴木みずえ, 川原武 IC タグを用いた徘徊老人の施設内での行動モニタリング, 第1回ユビキタス医療シンポジウム. p73 (2005) 2005 年 4 巻 22-23 頁, 東京
- 4) **山本由佳**, **奥宮暁子**, **鈴木純恵** がんで夫を亡くした妻の心理 - 告知から再建まで - 日本看護研究学会誌 2005 年 7 月 98 頁
- 5) 金子昌子, 黒木淳子, **鈴木純恵** 看護学生の死生観からみた死の準備教育内容の検討 日本看護学教育学会 2005 年 7 月 113 頁
- 6) 金子昌子, 黒木淳子, 市村久美子, 丹下幸子, **鈴木純恵** 急性期看護学実習における学生の学び - 感想文の内容分析を通して - 2005 年 7 月 251 頁
- 7) 慢性期看護学実習における学生の学び - 感想文の内容分析を通して - **紙野雪香**, **鈴木純恵**, 金子昌子, 丹下

- 幸子, 市村久美子, 黒木淳子 看護学教育学会誌 2005 年 7 月 163 頁
- 8) 金子昌子, 黒木淳子, 鈴木純恵 地震の揺れが病床環境に及ぼす影響に関する基礎研究—輸液スタンドに焦点をあてて— 第 25 回日本看護科学学会学術集会講演集 2005 年 12 月 336 頁
- 9) 遠藤淑美 統合失調症患者の自我発達の支援のためのアセスメントおよび援助に関するチェックリストの試用, 第 15 回日本精神保健看護学会抄録集, 2005 年 26-27 頁
- 10) 遠藤淑美, 坂田三允, 吉本照子, 酒井郁子, 杉田由加里 悪性腫瘍を合併した闘争失調症患者の施設と看護の実態, 第 25 回日本看護科学学会学術集会講演集, 2005 年 170 頁
- 11) 師岡友紀 退院時における患者の Information Needs 日本健康心理学会第 18 回大会・日本心理医療諸学会連合第 18 回学術大会 合同大会発表論文集 116 頁
3. 研究報告
- 1) 江川隆子, 荻野敏, 奥宮暁子, 宮川潤一郎, 紙野雪香, 上原淳子, 成田伸, 田中マキ子, 小平京子, 本田育美, 木村義, 武田岳雪, 熊倉昌彦 糖尿病性神経, 血管合併症に関する新しい看護診断指標の地域間較差の研究, 平成 13~16 年度科学研究費補助金, 基盤研究(B)(2) 課題番号 13470535
4. 大学・研究所等の報告 なし
5. 解説・総説
- 1) 荻野 敏 何故, QOL か? 耳鼻免疫アレルギー 2005 年 23 巻 1 号 35-36 頁
- 2) 荻野 敏, 岩田伸子, 玉城晶子 抗 IgE 療法 アレルギー・免疫 2005 年 12 巻 2 号 211-215 頁
- 3) 荻野 敏 花粉症と QOL Medical News 2005 年 382 号 12-14 頁
- 4) 荻野 敏, 矢倉晴子 アスピリン喘息と耳鼻咽喉科のかかわり MB ENT 2005 年 46 号 8-12 頁
- 5) 荻野 敏, 菊守 寛, 馬場謙治 花粉症治療におけるヒト化抗体療法の現況と将来展望 アレルギー科 2005 年 19 巻 1 号 64-68 頁
- 6) 荻野 敏 SF-36 を用いた鼻アレルギー-QOL について Prog. Med. 2005 年 25 巻 868 - 872 頁
- 7) 荻野 敏 アレルギー性鼻炎の漢方療法 アレルギーの臨床 2005 年 25 巻 9 号 735-739 頁
- 8) 荻野 敏 スギ花粉症に対する抗 IgE 抗体療法, 日耳鼻専門医通信 2005 年 83 号 18-19 頁
- 9) 荻野 敏 アトピー性皮膚炎における鼻粘膜反応性, 皮膚の科学 2005 年 4 巻増刊 5 号 19-24 頁
- 10) 荒木田美香子, 鈴木純恵, 伊藤美樹子, 山口雅子 看護教育における Distance Education 導入の検討 看護教育 2005 年 7 月
6. その他
- 1) 遠藤淑美 名古屋大学講義, アドレリアン, 2005 年 18 巻 4 号 299-302 頁
- II 著書
1. 一般著書 なし
2. 専門著書
- 1) 藤崎 郁 乳がん患者へのトータルアプローチ エキスパートナースをめざして 射場典子, 長瀬慈村監修 2005 年 195-201 頁 PILAR PRESS
- 2) 遠藤淑美 リハビリテーションにおける「あなた」と「私」 酒井郁子編「超リハ学」2005 年 3-11 頁 文光堂
- 3) 遠藤淑美 統合失調症患者の自我発達を支援する, 酒井郁子編「超リハ学」2005 年 271-281 頁 文光堂
3. 教科書
- 1) 奥宮暁子, 師岡友紀 吸入, 坪井良子編 考える看護技術Ⅱ (第 3 版) 2005 年 489-504 頁 ヌーベルヒロカワ
- 2) 奥宮暁子, 師岡友紀 吸引, 坪井良子編 考える看護技術Ⅱ (第 3 版) 2005 年 505-520 頁 ヌーベルヒロカワ
- 3) 奥宮暁子 リハビリテーション看護における障害の概念 石鍋圭子, 野々村典子編 リハビリテーション看護研究 1 改訂版 リハビリテーション 看護の新しい視座 2005 年 8-15 頁 医歯薬出版
- 4) 安藤史子, 鈴木純恵, 吉田澄恵編 成人看護学 健康危機状況 メディカ出版
- 5) 安藤史子, 鈴木純恵, 吉田澄恵編 成人看護学 セルフマネジメント メディカ出版
- 6) 標準保健師講座 別巻 2 疫学・保健統計 牧本清子, 尾崎米厚, 芦田信之著 医学書院 2005
- (翻訳)
- 1) 奥宮暁子監訳 ARN (アメリカリハビリテーション看護師協会) 編『リハビリテーション看護の実践: 概念と専門性を示す ARN のコアカリキュラム』全 431 頁 Rehabilitation Nursing core Curriculum ARN 2000 日本看護協会出版会
- 2) 奥宮暁子 第 21 章米国におけるヘルスケアの変化と

リハビリテーションナースに対する影響 377-385 頁  
第 22 章リハビリテーション看護の過去・現在・未来  
386-3951 頁 付録 B 社会資源

### III 招聘講演・シンポジウム等

1. 国際学会 なし
2. 国内学会
  - 1) 荻野 敏 招聘講演 QOL からみたスギ花粉症薬物治療の有用性 学術講演会「花粉症を考える」. 2005 年 1 月, 福井市
  - 2) 荻野 敏 招聘講演 アレルギー性鼻炎における QOL—スギ花粉症の QOL と背景因子. 2005 年 1 月, 和歌山市
  - 3) 荻野 敏 招聘講演 QOL からみたスギ花粉症薬物治療の有用性 花粉症を考える学術講演会. 2005 年 1 月, 深谷市
  - 4) 荻野 敏 招聘講演 アレルギー性鼻炎の診断と問題点 アレルギー勉強会. 2005 年 2 月, 大阪市
  - 5) 荻野 敏 招聘講演 QOL からみたスギ花粉症薬物治療の有用性 垂水区医師会生涯教育講演会. 2005 年 2 月, 神戸市
  - 6) 荻野 敏 招聘講演 アレルギー性鼻炎の薬物治療 花粉症フォーラム in 大阪. 2005 年 2 月, 大阪市
  - 7) 荻野 敏 花粉症「スギ花粉大飛散にそなえて」 第 11 回「アレルギー週間」市民公開講座. 2005 年 2 月, 大阪市
  - 8) 荻野 敏 招聘講演 QOL からみたスギ花粉症薬物治療の有用性 花粉症を考える会. 2005 年 2 月, 高松市
  - 9) 荻野 敏 招聘講演 「花粉症と QOL」 第 23 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会公開講座. 2005 年 3 月, 岡山市
  - 10) 荻野 敏 招聘講演 One airway, one disease - 耳鼻科からみたアスピリン喘息 第 8 回東京城南喘息・アレルギー研究会. 2005 年 3 月, 東京都
  - 11) 荻野 敏 招聘講演 スギ花粉症と QOL 第 70 回日本耳鼻咽喉科島根地方部会学術講演会. 2005 年 3 月, 松江市
  - 12) 荻野 敏 スギ花粉症と患者の QOL 日本医師会生涯教育講座・朝日医学セミナー. 2005 年 3 月, 広島市
  - 13) 荻野 敏 アレルギー性鼻炎における新しい治療 平成 17 年度第 3 回「現代医学講座」. 2005 年 6 月, 大阪市
  - 14) 荻野 敏 特別講演「QOL から見たアレルギー性鼻炎治療」 エバステル OD 錠新発売記念学術講演会『抗アレルギー薬と QOL』. 2005 年 7 月, 宇都宮市
  - 15) 荻野 敏 特別講演「アレルギー性鼻炎治療のエンドポイント」 エバステル OD 錠新発売記念学術講演会『アレルギー性疾患の治療戦略—そのエンドポイントとは』. 2005 年 7 月, 豊中市
  - 16) 荻野 敏 特別講演「日常診療におけるアレルギー疾患治療のこつ」『日常診療におけるアレルギー性鼻炎治療のこつ』 メディカルトリビューンアレルギーセミナー. 2005 年 9 月, 福岡市
  - 17) 荻野 敏 招聘講演「耳鼻科領域における漢方治療」 漢方領域別セミナー Section1. 2005 年 9 月, 大阪市
  - 18) 荻野 敏 招聘講演日常診療におけるアレルギー疾患治療のコツ「日常診療におけるアレルギー性鼻炎治療のコツ」 メディカルトリビューンアレルギーセミナー. 2005 年 9 月, 福岡市
  - 19) 荻野 敏 招聘講演「アレルギー治療の最前線—日常よく遭遇するアレルギー疾患の診断と治療」『鼻アレルギーの最近の治療—患者の立場にたって』アレルギー研究会 2005 鳥取. 2005 年 11 月, 鳥取市
  - 20) 荻野 敏 招聘講演「アレルギーって知っていますか」平成 17 年度伊丹市高齢者福祉大会. 2005 年 11 月, 伊丹市
  - 21) 荻野 敏 招聘講演「アレルギー性鼻炎治療—患者はどのような治療を望んでいるか」. 学術講演会 2005 年 11 月, 岡山市
  - 22) 荻野 敏 招聘講演「スギ花粉症(鼻アレルギー)における抗アレルギー薬選択の新たな考察—QOL 評価と「患者満足度」の観点を中心に」大阪府保険医協会「今日の耳鼻咽喉科外来診療(10)」. 2005 年 11 月, 大阪市
  - 23) 荻野 敏 招聘講演「花粉症の QOL」 岐阜大学技術交流研究会 第 4 回「環境情報活用研究会」第 4 回テーマ「花粉症対策」. 2005 年 12 月, 岐阜市
  - 24) 奥宮暁子 招聘講演 運動機能回復への援助 リハビリテーション専門看護 看護職のアイデンティティ 日本看護協会神戸研修センター 2005.5.24
  - 25) 奥宮暁子 招聘講演 疾病・障害を持つ人の生活支援の視点について—QOL の向上をめざして— 難病等在宅療養者食生活支援研修会 2005.6.24
  - 26) 奥宮暁子 招聘講演 リハビリテーション看護—臨床で必要な日常生活援助の視点— 秋田県看護協会 2005.7.15

- 27) 奥宮暁子 招聘講演 「うまくとれていますか？あなたの睡眠・眠りと目覚めの健康」 ところとからだのリラックス講座 寝屋川保健所 2005.12.7
  - 28) 牧本清子 特別講演 看護ケアの見直しによるカテーテル感染の予防 九州大学看護研究会. 2005 年 12 月, 博多
  - 29) 牧本清子 特別講演 ケア改善のためのサーベイランス血流感染と尿路感染防止のカテーテルケア 第 3 回静岡愛知感染対策研究会. H17 年 6 月, 浜松
  - 30) 牧本清子 モーニングセミナー 欧米に学ぶアウトブレイク調査と対策: アウトブレイクデータベースの構築 環境感染学会. 2 月, 神戸
  - 31) 遠藤淑美 見えないものを見えるように一統合失調症を病む人の自我発達を支援する看護援助の構造から, 千葉看護学会企画千葉大学看護学部創立 30 周年記念シンポジウム「看護実践を研究する一質的研究方法に焦点をあてて」. 2005 年
- #### IV 学会一般演題
- ##### 1. 国際学会
- 1) Ogino S, Fukui H Comparison of the efficacy and sedative potential of antihistamines using the visual analogue scale(VAS). The 19<sup>th</sup> World Allergy Organization Congress, June 2005, Munich, Germany
  - 2) Monden A, Nagano T, Ogino S The relation between QOL and depression in patients with atopic dermatitis using the SF-36 and the self depression scale. The 19<sup>th</sup> World Allergy Organization Congress, June 2005, Munich, Germany
  - 3) Fujita K, Makimoto M, Hotokebuchi T, Sato K. Experiences of patients undergoing total hip arthroplasty (THA) in Japan. International Council of Nurses 23rd Quadrennial Congress, Taipei, Taiwan, 21-27 May 2005
  - 4) Kanzaki H, Makimoto K, Takemura T, Ashida N. Daily coping strategies among Japanese rheumatoid arthritis women using the internet for data collection. International Council of Nurses 23rd Quadrennial Congress, Taipei, Taiwan, 21-27 May 2005
  - 5) Nomura M, Kato M, Nishimura M, Makimoto K. Community-based group activities and team- approach in the empowerment of the elderly with early-stage dementia. The 3rd International Congress on Community Health Nursing Research, Tokyo Oct. 1-2, 2005
  - 6) Tsukasaki K, Kido T, Makimoto K, Naganuma R. Caregivers' ambulatory blood pressure in relation to hypertension status. The 3rd International Congress on Community Health Nursing Research, Tokyo Oct. 1-2, 2005
  - 7) Tsuchida T, Makimoto K, Yoshida S, Ohsako S. Relationship between catheter care and catheter-related urinary tract infection at Japanese acute care hospitals. 第 32 回 Association for Professionals in Infection Control and Epidemiology, Baltimore, June
  - 8) Kaoru Fujisaki, Kazuhiko Fujisaki Body Image Disturbance in Asthma: A Comparison of Asthmatic and Non-Asthmatic Individuals The 8th East Asia Forum On Nursing Science (EAFONS) meeting, February 2005, Seoul, Korea
  - 9) Kaoru Fujisaki, Kazuhiko Fujisaki, Tamiki Oshima Current Antiasthmatic Prescription, Health Status and Symptoms Management among Adults Asthmatics in Japan WONCA Asia Pacific Regional Conference May 2005, Kyoto
  - 10) Kaoru Fujisaki, Kazuhiko Fujisaki, Tamiki Oshima Health-Related Quality of Life and Disease Management of Adults Asthma Patients According to Severity WONCA Asia Pacific Regional Conference May 2005, Kyoto
- ##### 2. 国内学会
- 1) 荻野 敏 1, 合併症からみた治療反応性: アトピー性皮膚炎における鼻粘膜反応性 アトピー性皮膚炎治療研究会第 10 回シンポジウム. 2005 年 1 月, 豊中市
  - 2) 荻野 敏 アレルギー性鼻炎における各鼻症状の程度分類での問題点 第 23 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会. 2005 年 3 月, 岡山市
  - 3) 門田亜矢, 荻野 敏, 池田七衣 一般開業医における小児アレルギー性鼻炎の実態 第 23 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会. 2005 年 3 月, 岡山市
  - 4) 池田七衣, 門田亜矢, 荻野 敏 Web サイトにおける花粉症情報提供(第 4 報) - 2003 年と 2004 年の比較 第 23 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会. 2005 年 3 月, 岡山市
  - 5) 荻野 敏, 有本啓恵, 入船盛弘, 大川内一郎, 菊守 寛, 瀬尾 律, 玉城晶子, 竹田真理子, 馬場謙治 一般開業医における小児アレルギー性鼻炎の実態 第 55 回臨床アレルギー研究会 (関西). 2005 年 4 月, 大阪市

- 6) 荻野 敏 イブニングシンポジウム 2『アレルギー疾患の QOL』耳鼻科領域：花粉症と QOL 第 17 回日本アレルギー学会春季臨床大会. 2005 年 6 月, 岡山市
- 7) 門田亜矢, 長野拓三, 荻野 敏 アトピー性皮膚炎患者の QOL とうつ-SF-36 と SDS を用いて(第一報) 第 17 回日本アレルギー学会春季臨床大会. 2005 年 6 月, 岡山市
- 8) 長野拓三, 門田亜矢, 荻野 敏 アトピー性皮膚炎患者の QOL とうつ-抗うつ薬の有用性(第二報) 第 17 回日本アレルギー学会春季臨床大会. 2005 年 6 月, 岡山市
- 9) 竹田真理子, 入船盛弘, 菊守 寛, 馬場謙治, 瀬尾 律, 玉城晶子, 荻野 敏 アレルギー性鼻炎患者に対する鼻用クリームの有用性の検討 第 17 回日本アレルギー学会春季臨床大会. 2005 年 6 月, 岡山市
- 10) 荻野 敏, 角谷千恵子, 池田浩巳, 嶽 良博, 榎本雅夫 スギ花粉症における Outcome 研究(第 4 報): スギ花粉症に対する初期療法の医療経済学的予備検討 第 17 回日本アレルギー学会春季臨床大会. 2005 年 6 月, 岡山市
- 11) 荻野 敏, 原田 保, 川内秀之 JRQLQ を用いたスギ花粉症に対する初期投与の有効性(第 2 報): 背景因子との関係 第 17 回日本アレルギー学会春季臨床大会. 2005 年 6 月, 岡山市
- 12) 藤井つかさ, 岩田伸子, 有本啓恵, 池田七衣, 荻野 敏 Website における花粉症情報提供 (2003 年と 2004 年の比較) 第 17 回日本アレルギー学会春季臨床大会. 2005 年 6 月, 岡山市
- 13) 榎本雅夫, 井出 武, 荻野 敏 和歌山に完成した花粉曝露室について(第 1 報)曝露室内のスギ花粉の分布 第 17 回日本アレルギー学会春季臨床大会. 2005 年 6 月, 岡山市
- 14) 荻野 敏 シンポジウム『花粉症における初期療法を考える』初期療法における抗アレルギー薬(抗ヒスタミン薬)の有用性 第 10 回鼻アレルギー治療研究会. 2005 年 6 月, 東京都
- 15) 荻野 敏, 川内秀之, 原田 保 スギ花粉症に対するエバスチン初期投与の有効性に影響する背景因子について 第 67 回耳鼻咽喉科臨床学会. 2005 年 7 月, 松山市
- 16) 保手浜勝, 竹森利和, 平岡哲也, 荻野 敏 鼻アレルギーに対するミストサウナの効果 第 29 回日本医用エアロゾル研究会. 2005 年 9 月, 金沢市
- 17) 平岡哲也, 保手浜勝, 竹森利和, 荻野 敏 鼻アレルギーに対するミストサウナの効果 第 55 回日本アレルギー学会秋季学術大会. 2005 年 10 月, 盛岡市
- 18) 入船盛弘, 荻野 敏 花粉症患者の受療状況 (花粉症患者はどのような医療機関を受診したいか) 第 55 回日本アレルギー学会秋季学術大会. 2005 年 10 月, 盛岡市
- 19) 藤井つかさ, 荻野 敏, 有本啓恵, 岩田伸子, 大川内一郎, 竹田真理子, 野瀬道宏, 入船盛弘 花粉飛散ピーク時における QOL (SF-8) を用いて 第 55 回日本アレルギー学会秋季学術大会. 2005 年 10 月, 盛岡市
- 20) 荻野 敏, 門田亜矢, 瀬尾 律, 菊守 寛, 馬場謙治, 玉城晶子 アレルギー性鼻炎における各鼻症状の程度分類の問題点 第 55 回日本アレルギー学会秋季学術大会. 2005 年 10 月, 盛岡市
- 21) 荻野 敏, 榎本雅夫, 井出 武 わが国で初めての臨床研究のための花粉曝露室: 曝露室内のスギ花粉分布 第 26 回日本臨床薬理学会年会. 2005 年 12 月, 別府市
- 22) 門田亜矢, 菊守 寛, 玉城晶子, 岩田伸子, 馬場謙治, 瀬尾 律, 入船盛弘, 竹田真理子, 有本啓恵, 荻野 仁, 大川内一郎, 荻野 敏 アレルギー性鼻炎の治験におけるプロトコールデザイン: アレルギー性鼻炎の程度分類法の比較検討 第 26 回日本臨床薬理学会年会. 2005 年 12 月, 別府市
- 23) 泉 憲政, 福井裕行, 荻野 敏, 角谷千恵子 VAS を用いた各種抗ヒスタミン H1 受容体拮抗薬における効果および副作用の大規模聞き取り調査 第 26 回日本臨床薬理学会年会. 2005 年 12 月, 別府市
- 24) 上杉裕子, 藤田君支, 奥宮暁子 人工股関節置換術患者の QOL—Oxford Hip Score 日本語版の信頼性・妥当性— 第 31 回日本看護研究学会. 2005 年, 札幌
- 25) 山本由佳, 奥宮暁子, 鈴木純恵 がんで夫を亡くした妻の心理—告知から再建まで— 第 31 回日本看護研究学会. 2005 年, 札幌
- 26) 福井良子, 河野春海, 石川ふみよ, 奥宮暁子 外傷性脳損傷者の主介護者としてのソーシャルサポート 第 31 回日本看護研究学会. 2005 年, 札幌
- 27) 繁松奈津子, 河野春海, 石川ふみよ, 奥宮暁子 外傷性脳損傷者の就労に伴う問題点 第 31 回日本看護研究学会. 2005 年, 札幌
- 28) 堀未来, 奥宮暁子, 河野春海, 石川ふみよ (2005) 脳外傷者の主介護者の思い 第 31 回日本看護研究学会. 2005 年, 札幌

- 29) 足立知枝美, 河野春海, 石川ふみよ, 奥宮暁子 脳外傷児の親の障害受容過程の影響要因—文献レビューから— 第31回日本看護研究学会. 2005年, 札幌
- 30) 上杉裕子, 藤田君支, 奥宮暁子 人工股関節置換術患者のQOL—OHS, WAMAC, SF-36— 日本股関節学会. 2005年
- 31) 細谷好則, 中村美鈴, 城戸良弘, 矢野雅彦, 永井秀雄, 門田守人 食道癌頸部リンパ節郭清の有無による術後機能障害の客観的評価 第59回日本食道学会学術集会抄録集189頁, 2005年6月, 東京
- 32) 田口豊恵, 小山恵美, 城戸良弘 大手術を受けた患者の深部体温変動と回復過程についての考察 第64回日本公衆衛生学会総会. 2005年9月, 札幌
- 33) 中村美鈴, 城戸良弘 上部消化管がん患者の術後機能障害評価尺度32項目の開発と信頼性・妥当性ならびにその有用性の検討 第15回近畿輸液・栄養学会講演集, 26頁, 2005年10月, 大阪
- 34) 中村美鈴, 城戸良弘 上部消化管がん患者の術後機能障害評価尺度の開発過程とその信頼性・妥当性の検討, 第23回日本看護科学学会学術集会誌, 151頁, 2005年11月, 青森
- 35) 芦田信之, 牧本清子, 芦田好江, 福井誠, 山川みやえ, 中川益枝 ICタグによる福祉施設内での利用者・介護者の行動モニタリング 第25回医療情報学連合大会. 2005年11月24-26日, 横浜
- 36) 芦田信之, 牧本清子, 鈴木みずえ, 川原武 ICタグを用いた徘徊老人の施設内での行動モニタリング第1回ユビキタス医療シンポジウム. 73頁 2005年4月, 東京
- 37) 藤崎 郁, 藤崎和彦 ボディイメージ混乱度の高い成人喘息患者の特徴 第20回日本保健医療行動科学学会大会. 2005年6月, 東京都
- 38) 藤崎 郁, 藤崎和彦 成人喘息患者のボディイメージとQOLについて 第20回日本保健医療行動科学学会大会. 2005年6月, 東京都
- 39) 西山佳奈, 藤崎 郁 交通事故遺族の受ける二次被害の実態と, その自助グループの担う機能の特徴について 第20回日本保健医療行動科学学会大会. 2005年6月, 東京都
- 40) 野村美雪, 藤崎 郁 鉄道運転士の健康問題と労働状況についての実態調査—運転場面の観察結果より— 第20回日本保健医療行動科学学会大会. 2005年6月, 東京都
- 41) 遠藤淑美 統合失調症患者の自我発達の支援のためのアセスメントおよび援助に関するチェックリストの試用 第15回日本精神保健看護学会抄録集, 26-27頁, 2005年
- 42) 遠藤淑美, 坂田三允, 吉本照子, 酒井郁子, 杉田由加里 悪性腫瘍を合併した闘争失調症患者の施設と看護の実態 第25回日本看護科学学会学術集会講演集, 170頁, 2005年
- 43) 紙野雪香, 鈴木純恵, 金子昌子, 丹下幸子, 市村久美子, 黒木淳子: 慢性期看護学実習における学生の学び—感想文の内容分析を通して— 第15回日本看護学教育学会. 2005年7月, 埼玉
- 44) 師岡友紀 退院時における患者の Information Needs 日本健康心理学会第18回大会・日本心理医療諸学会連合第18回学術大会. 2005年9月, 神戸

#### V 受賞

- 1) 平成17年度北里大学若手研究者研究奨励者賞, 紙野雪香, 2005年5月, 北里大学

#### VI 特許 なし

#### VII 共同研究・外部資金

- 1) 日韓共同研究による IT を用いた痴呆性高齢者のケア質評価指標の開発, 牧本清子, 科学研究費補助金, 基盤研究B, 2005-2007年
- 2) 臨床におけるカテーテルケアのレベルと尿路感染との関係の解明, 牧本清子, 科学研究費補助金, 萌芽研究, 2005-2006年
- 3) 看護師のユニフォーム開発に関する研究, 鈴木純恵, 奥宮暁子, 内田雅子, 上杉裕子, 三井久, 川井秋彦(株) デサント 委任経理金.
- 4) 地域における高齢者ケアの継続の方法論に関する研究, 遠藤淑美, 酒井郁子, 吉本照子, 杉田由加里 平成17年度千葉大学看護学部附属看護研究指導センタープロジェクト.
- 5) 看護学生が捉えた早期体験実習における体験の意味, 相原優子, 神里みどり, 樋口香織, 新實夕香理, 藤井徹也, 河津芳子, 遠藤淑美, 勝山貴美子, 渡邊順子 平成17年度名古屋大学医学部保健学科看護学専攻基礎看護学講座共同研究プロジェクト.
- 6) 長期生存期にある再発がん患者の包括的看護ケアプログラムの開発, 紙野雪香, 科学研究費補助金, 若手研究(B), 2005-2007年

## 生命育成看護科学講座

## I 論文

## 1. 学術論文

- 1) Satoru Munakata, Omi Watanabe, **Kazutomo Ohashi**, Hideo Morino. Expression of Fas ligand and Bcl-2 in cervical carcinoma and their prognostic significance. Am J Clin Pathol 2005; 123 (6): 879-885
  - 2) **Tamami Satoh**, **Kazutomo Ohashi** Quality of life assessment in community-dwelling middle-aged healthy women in Japan. Climacteric 2005; 8 (2): 146-153
  - 3) 石井京子, 星和美, **藤原千恵子**, 本田育美, 石田宜子 新人看護師の職務ストレス対処尺度の作成とストレス反応を規定する要因の縦断的分析 健康心理学研究 2004年 17巻 2号 64-71頁
  - 4) 石見和世, 高田一美, 文字智子, **仁尾かおり**, 高谷裕紀子, 藤井恵, 高城美圭, 高城智圭, **河上智香**, **藤原千恵子** 小児と関わる看護師の職務ストレス認知－病院・病棟形態と状況要因による差異－ 第35回日本看護学会論文集－小児看護－ 2005年 149-151頁
  - 5) 木村澄子, 岩崎朋之, 三島彩子, 柿添真由美, **河上智香**, **藤原千恵子** 手術目的で初めて入院する乳幼児をもつ両親の不安の差異 第35回日本看護学会論文集－小児看護－ 2005年 213-215頁
  - 6) 石井京子, **藤原千恵子**, 星 和美, 高谷裕紀子, **河上智香**, **西村明子**, 林田 麗, 彦惣美穂, **仁尾かおり**, 古賀智影, 石見和世 看護師の職務キャリア尺度の作成と信頼性および妥当性の検討 日本看護研究学会雑誌 2005年 28巻2号21-30頁
  - 7) 永井利三郎 けいれん性疾患の予防接種 小児科臨床 2005年 58巻 1491-1499頁
  - 8) 栗屋 豊, 永井利三郎 てんかん, 重症心身障害児への予防接種基準 脳と発達 2005年 37巻 251-256頁
  - 9) 永井利三郎 障害を持つ子どもの家族への援助 日本小児科医会会報 2005年 30号 195-197頁
  - 10) 永井利三郎 障害を持つ子どもの家族への援助 大阪小児科医会会報 2005年 131号 26-28頁
  - 11) 永井利三郎 てんかん－その病態と脳波の特徴 Anesthesia Network, 2005年 9巻3号 3-7頁
  - 12) **西森理恵**, 中嶋有加里, 栗本晶代, 堀口智子, 大橋一友 妊婦の体型変化をふまえた運動姿勢とシートベルト着用指導の検討 大阪母性衛生学会雑誌 2005年 7月 41巻1号 66-72頁
  - 13) 栗本晶代, 中嶋有加里, **西森理恵**, 堀口智子, 大橋一友 妊婦の乗車姿勢とシートベルト着用方法によるシートベルト接触圧と圧迫感の変化 大阪母性衛生学会雑誌 2005年 7月 41巻1号 73-77頁
  - 14) 堀口智子, 中嶋有加里, 栗本晶代, **西森理恵**, 山口雅子, 大橋一友 妊婦用シートベルト補助具による腹部圧迫感軽減の効果－補助具3種類の検討－ 大阪母性衛生学会雑誌 2005年 7月 41巻1号 78-83頁
  - 15) 坂口けさみ, 荒井祐紀, 工藤倫子, 上條陽子, 湯本敦子, 大平雅美, 楊箸隆哉, 島田三恵子 健康女性における尿失禁発症の実態とリスク要因について 母性衛生学会雑誌 2005年 46巻 284-291頁
  - 16) 高橋藤子, 島田三恵子, 岩ヶ谷愛, 足立智美 母親の母乳分泌感覚と母乳分泌量と補足との関係 ペリネイタルケア 2005年 24巻第9号 83-88頁
2. 会議録 なし
3. 研究報告
- 1) **藤原千恵子**, 星和美, 石井京子, 高谷裕紀子, **河上智香**, **西村明子** 平成13年度～平成15年度科学研究費補助金 萌芽研究 研究報告書 研究代表者 藤原千恵子「看護系大学卒業看護者のキャリア形成に関する探索的研究」
  - 2) 村上睦子, 島田三恵子, 石川紀子, 他 平成16年度厚生労働省看護職員確保対策特別事業「新人助産師研修の充実に向けた研修体制の検討」報告書 2005年3月
  - 3) 戸田律子, 杉本充弘, 福井トシ子, 井上京子, 島田三恵子, 中根直子, 他 平成16年度独立行政法人福祉医療機構(子育て支援基金)助成「いいお産」普及・啓発のための基盤作り事業報告書 2005年3月
  - 4) 島田三恵子, 藤本栄子 子育てのセルフエフィカシーを高める出産育児期のケアの質と社会的支援に関する研究－地域における育児不安の軽減に向けたサポートシステムの開発に関する基礎的研究, 第35回三菱財団事業報告書平成16年度 2005年7月 573-574頁
4. 大学・研究所等の報告
- 1) 梅田英子, 藤村まゆみ, 山口佐代子, 大雲千春, 平林高子, **河上智香**, **藤原千恵子** 小児がんで入院中の子どもを持つ両親の心理状態とコーピングの特徴 大阪大学看護学雑誌 2005年 11巻1号11-17頁
  - 2) 小谷牧子, 隅陽子, 中井祥子, 湯村佳奈子, 東根華子, 行政美佳, 三木梨沙, 野村幸子, **藤原千恵子** わが子



の熱性けいれんを体験した親の気持ちと対応 大阪  
大学看護学雑誌 2005年 11巻1号18-23頁

3) 岩崎朋之, 河上智香, 木村澄子, 三島彩子, 柿添真由  
美, 藤原千恵子 初めて入院する乳幼児をもつ親の不  
安と期待するソーシャルサポート 大阪大学看護学  
雑誌 2005年 11巻1号38-42頁

4) 河上智香, 西村明子, 新家一輝, 石井京子, 町浦美智  
子, 大平光子, 吉川彰二, 上田恵子, 仁尾かおり, 藤  
原千恵子 レジリエンスの概念と今後の研究動向  
大阪大学看護学雑誌 2005年 11巻1号5-10頁

## 5. 解説・総説

1) 中嶋有加里, 大橋一友 妊娠中の自動車運転 Recent  
Advances in Reproductive Medicine 2005年 23巻7  
頁

2) 炭原加代, 大橋一友 大学生の性行動と性意識 産婦  
人科の治療 2005年 11月 91巻5号510-515頁

3) 島田三恵子, 炭原加代 子どものサーカディアンリズ  
ムと育児援助—良い睡眠をとるための援助・介入— 小  
児看護 2005年 28巻11号1511-1516頁

6. その他 なし

## II 著書

### 1. 一般著書

1) 島田三恵子 新生児期に用いられる基本技術 青木  
康子・加藤尚美・平沢美恵編, 第3版 助産学体系第  
7巻 助産診断・技術学Ⅰ, 10章 205-235頁 東京  
2005年5月 日本看護協会出版会

2) 島田三恵子 新生児の助産診断とケア 青木康子・加  
藤尚美・平沢美恵編, 第3版 助産学体系第9巻 助  
産診断・技術学Ⅲ, 1章 1-42頁 東京 2005年6月 日  
本看護協会出版会

### 2. 専門著書

1) 大橋一友 医学監修 竹内美恵子編著 炭原加代  
山口雅子 他 2006年度出題基準別助産師予想問題  
集 2005年7月 メディカ出版

3. 教科書 なし

## III 招聘講演・シンポジウム等

### 1. 国際学会

1) 永井利三郎 第7回日中育児交流昆明国際シンポジウ  
ム「環境と子どもの健康」2005年11月, 中国昆明

### 2. 国内学会

1) 永井利三郎 大阪大学中之島講座 「安心・安全な社

会と子ども—未来を生きる子どもを育てるために」  
2005年11月, 大阪

2) 永井利三郎 新興・再興感染症予防会 予防接種講座  
「副反応と対応の仕方」2005年1月, 大阪

3) 永井利三郎 てんかん協会講演会 「小児のてんかん  
治療について」2005年11月, 大阪

4) 永井利三郎 JICA ベトナム母子保健看護コース 「新  
生児の神経症状の見方」2005年1月, 大阪

5) 永井利三郎 平成17年度保健師専門研修「母子保健  
コース」「難治てんかんを持つ子どもたちと家族への  
ケア～在宅での療養生活を支援するためのポイント  
～」2005年10月, 大阪

6) 永井利三郎 日本小児神経学会小児神経セミナー  
「神経疾患の予防接種」2005年10月, 大阪

7) 永井利三郎 アレルギー診察室 「喘息児をもつ母の  
心理」ラジオ大阪 2005年4月放送

8) 永井利三郎 病弱教育セミナー in 関西 「慢性疾患  
を持つ子どもの家族の支援」2005年2月, 大阪

9) 永井利三郎 特別支援教育セミナー in 関西 「学校・  
保護者・医療のネットワーク」2005年8月, 大阪

10) 永井利三郎 XP (A群色素性乾皮症) 夏の会 「XPの  
子どもの保護者の療養生活の実際と負担・要望—アン  
ケート調査のまとめ」2005年8月, 大阪

11) 永井利三郎 地域関係機関シンポジウム「医療的ケア  
の必要な慢性疾患児の在宅療養を地域で支えるため  
に」2005年12月, 大阪

12) 永井利三郎 大阪小児科学会シンポジウム「慢性疾患  
を持つ子どもの学校生活を支援するために」講演「家  
族, 学校, 医療の連携のあり方」2005年9月, 大阪

13) 柳原恵子, 山田 稔, 柳原 格, 神尾範子, 大場志保子,  
青天目 信, 沖永剛志, 永井利三郎, 鈴木保宏, 荒井  
洋, 今井克美 日本人 Glucose transporter 1 deficiency  
syndrome の臨床上的特徴 国際 Glut-1 シンポジウム  
2005年8月, 東京

14) 永井利三郎 豊中市講演会 “子育てトーク” 「障  
害と子育て」2005年6月, 豊中市

15) 永井利三郎 大阪府立箕面養護学校職員研修会「重症  
心身障害児の呼吸の見方と援助」2005年12月, 箕面  
市

## IV 学会一般演題

### 1. 国際学会

1) Ishii K., Kawakami C., Nishimura A., Fujiwara C.,

- Nio K., Structure of Career Cognition in Japanese Nurses (1st report) The 6th Biennial Conference of the Asian Association of Social Psychology, 2005. April. 2005, Wellington, New Zealand
- 2) Kawakami C., Fujiwara C., Ishii K., Nio K., Nishimura A., Influential Factors Affecting Career Cognition for Japanese Nurses (2nd report) The 6th Biennial Conference of the Asian Association of Social Psychology, 2005. April. 2005, Wellington, New Zealand
- 3) Imai K, Yanagihara K, Kamio N, Ohba S, Nabatame S, Okinaga T, Arai H, Ozono K, Nagai T. MRI Studies in Epilepsy with Glucose Transporter 1 Deficiency Syndrome (GLUT1DS). Multiple Small Subcortical T2 Hyperintensity Lesions as Specific and Helpful Findings for Diagnosis. Jointo Annual Meeting of the American Epilepsy Society and American Clinical Neurophysiology Society. December. 2005, Washington DC, USA
- 4) Yanagihara K, Kamio N, Nagai T., Arai H, Okinaga T, Nabatame S, Ohba S, Yoshimine T, Imai K. Correlation between clinical manifestations and EEG/MEG features in Glut-1 deficiency syndrome. 26th International Epilepsy Congress, August. 2005, Paris, France
- 5) Nagai T., Imai K, Okinaga T, Kamio N, Nabatame S, Izumi T and Shimizu H. "The Seizure Reoccurrence Originate At The Contralateral Cerebral Hemisphere After Hemispherectomy In The Cases Of Hemimegalencephal" 26th International Epilepsy Congress, August. 2005, Paris, France
- 6) Yanagihara K, Kamio N, Nagai T., Suzuki Y, Arai H, Ohba S, Nabatame S, Okinaga T, Ozono K, Yamada M, Yanagihara I, Imai K. Clinical and neurophysiological manifestations of glucose transporter-1 deficiency Syndrome in Japan. Glucose transporter type 1 Deficiency Syndrome の基礎と臨床 2005 年, 京都
2. 国内学会
- 1) 上田恵子, 石井京子, 羽座典子, 中嶋有加里, 栗山理香, 藤原千恵子 妊娠末期から出産 1 か月後における夫婦の育児に対する認識の比較 第36回日本看護学会—母性看護—. 2005年, 木更津
- 2) 中嶋有加里, 栗山理香, 藤原千恵子, 羽座典子, 上田恵子, 石井京子 初めて子どもをもつ夫婦の育児・家事と性役割に対する認識 (第1報) —妊娠後期— 第31回日本看護研究学会学術集会. 2005年7月, 札幌
- 3) 羽座典子, 栗山理香, 中嶋有加里, 藤原千恵子, 上田恵子, 石井京子 初めて子どもをもつ夫婦の育児・家事と性役割に対する認識 (第2報) —出産直後— 第31回日本看護研究学会学術集会. 2005年7月, 札幌
- 4) 栗山理香, 中嶋有加里, 藤原千恵子, 羽座典子, 上田恵子, 石井京子 初めて子どもをもつ夫婦の育児・家事と性役割に対する認識 (第3報) —産後1か月— 第31回日本看護研究学会学術集会. 2005年7月, 札幌
- 5) 石見和世, 藤原千恵子 手術入院中の医療者の支援に対する乳幼児の親の思い 第15回日本小児看護学会. 2005年, 横浜
- 6) 寺本礼子, 藤原千恵子, 藤井恵, 永井利三郎, 日野利治, 藤田位, 山入高志, 絹巻宏 乳幼児をもつ母親の小児科医院や小児医療に対する印象と期待, 第15回日本外来小児科学会年次集会. 2005年, 大阪
- 7) 藤井恵, 藤原千恵子, 永井利三郎, 日野利治, 藤田位, 山入高志, 絹巻宏 小児科外来受診時の乳幼児の啼泣状態の評価基準の作成 第15回日本外来小児科学会年次集会. 2005年, 大阪
- 8) 藤原千恵子, 藤井恵, 永井利三郎, 日野利治, 藤田位, 山入高志, 絹巻宏 母親からみた小児科受診時の乳幼児の啼泣状況 第15回日本外来小児科学会年次集会. 2005年, 大阪
- 9) 梅田英子, 藤村まゆみ, 平林高子, 河上智香, 藤原千恵子 小児がんの子どもを持つ両親のソーシャルサポートの現状 第36回日本看護学会—小児看護—. 2005年, 熊本
- 10) 青天目信, 大場志保子, 神尾範子, 沖永剛志, 今井克美, 永井利三郎, 大藺恵一 短腸症候群に発症したD-乳酸アシドーシスの1例 第47回日本小児神経学会. 2005年5月, 熊本
- 11) 沖永剛志, 大場志保子, 青天目信, 神尾範子, 今井克美, 永井利三郎, 大藺恵一 歩行可能な時期に呼吸不全をきたした Multi minicore disease の1例 第47回日本小児神経学会. 2005年5月, 熊本
- 12) 大場志保子, 今井克美, 柳原恵子, 青天目信, 神尾範子, 下野九理子, 沖永剛志, 永井利三郎, 大藺恵一 髄液糖低値を呈する小児てんかん (Glut-1異常症) の臨床的検討 第47回日本小児神経学会. 2005年5月, 熊本
- 13) 大場志保子, 今井克美, 柳原恵子, 神尾範子, 青天目

- 信, 沖永剛志, 荒井 洋, 永井利三郎, 大藺恵一 髄液糖低値を示すグルコース輸送担体 1 (Glut-1) 異常症の検討 神経症状について 第47回日本小児神経学会. 2005 年 5 月, 熊本
- 14) 神尾範子, 今井克美, 柳原恵子, 大場志保子, 青天目信, 沖永剛志, 永井利三郎, 大藺恵一 髄液糖低値を示すグルコース輸送担体1 (Glut-1) 異常症でんかんの検討第47回日本小児神経学会. 2005年5月, 熊本
- 15) 今井克美, 柳原恵子, 大場志保子, 神尾範子, 青天目信, 沖永剛志, 荒井 洋, 村上智彦, 渡辺嘉之, 大藺恵一, 永井利三郎 髄液糖低値を示すグルコース輸送担体 1 (Glut-1) 異常症 4. 神経放射線学的検討 第47回日本小児神経学会. 2005 年 5 月, 熊本
- 16) 柳原恵子, 山田 稔, 柳原 格, 神尾範子, 大場志保子, 青天目信, 沖永剛志, 永井利三郎, 鈴木保宏, 田中里江子, 網笠英世, 今井克美 髄液糖低値を示すグルコース輸送担体 1 (Glut-1) 異常症 (1) 生化学的特徴 第47回日本小児神経学会. 2005 年 5 月, 熊本
- 17) 栗屋 豊, 山本克哉, 宮津光伸, 岡崎富男, 伊予田邦昭, 田辺卓也, 松石豊次郎, 永井利三郎, 前川喜平 ワクチン接種・熱性けいれん 1000 例の前方視的研究と麻疹ワクチン前後脳波の検討 第 47 回日本小児神経学会. 2005 年 5 月, 熊本
- 18) 今井克美, 大場志保子, 柳原恵子, 青天目信, 神尾範子, 下野九理子, 沖永剛志, 鈴木保宏, 二宮宏智, 加藤天美, 大藺恵一, 永井利三郎 2歳未満発症の側頭葉てんかん (外科治療施行例の検討) 第39回日本てんかん学会. 2005年10月, 旭川
- 19) 柳原恵子, 神尾範子, 大場志保子, 青天目信, 沖永剛志, 永井利三郎, 今井克美 Glut-1異常症 (グルコース輸送担体1異常症)における食事前後の脳波の周波数分析 第39回日本てんかん学会. 2005年10月, 旭川
- 20) 青天目 信, 大場 志保子, 神尾 範子, 沖永 剛志, 今井 克美, 永井 利三郎, 大藺 恵一 難知性スパズム 8 症例に対するVigabatrin治療 第39回日本てんかん学会. 2005年10月, 旭川
- 21) 永井利三郎, 鈴木保宏, 松石豊次郎, 山本克哉, 伊予田邦昭, 田辺卓也, 栗原まな, 栗屋 豊, 前川喜平 West 症候群における ACTH 治療後の予防接種基準に関する検討 (第 1 報): 免疫学的評価に関する前方視的調査 第 39 回日本てんかん学会. 2005 年 10 月, 旭川
- 22) 田辺卓也, 伊予田邦昭, 永井利三郎, 栗屋 豊, 松石豊次郎, 栗原まな, 山本克哉, 皆川公夫, 前川喜平 乳児重症ミオクロニーてんかん (SMEI) 症例の発熱時けいれん予防およびけいれん重積発作出現時の対処方法 第 39 回日本てんかん学会. 2005 年 10 月, 旭川
- 23) 伊予田邦昭, 永井利三郎, 田辺卓也, 栗屋 豊, 松石豊次郎, 栗原まな, 山本克哉, 皆川公夫, 前川喜平 てんかん接種基準案 (難治てんかん) による前方視的アンケート調査 第 39 回日本てんかん学会. 2005 年 10 月, 旭川
- 24) 永井利三郎, 寺田 春郎, 入江 康至 カイニン酸誘発ラットにおける脳の組織学的検討—第一報:c - FOS 発現について—第 39 回日本てんかん学会. 2005 年 10 月, 旭川
- 25) 神尾範子, 今井克美, 大場志保子, 青天目信, 沖永剛志, 柳原恵子, 渡邊嘉之, 大藺恵一, 永井利三郎 グルコーストランスポーター 1(Glut-1) 異常症における頭部MRI画像の経時的变化 日本小児神経学会近畿地方会. 2005年4月, 神戸
- 26) 橘雅弥, 青天目信, 最上友紀子, 下野九理子, 沖永剛志, 酒井規夫, 谷池雅子, 永井利三郎, 大藺恵一, 宮代英吉 直腸粘膜生検からD-bifunctional protein deficiencyの診断にいたった一例 日本小児神経学会近畿地方会. 2005年11月, 大阪
- 27) 青天目信, 沖永剛志, 今井克美, 神尾範子, 最上友紀子, 新谷研, 加藤天美, 永井利三郎, 大藺恵一 てんかん性スパズムを有する難治性てんかんの外科治療 大阪てんかん研究会. 2005年7月, 大阪
- 28) 大場志保子, 今井克美, 柳原恵子, 青天目信, 神尾範子, 下野九理子, 沖永剛志, 永井利三郎, 大藺恵一 髄液糖低値を呈する小児てんかん (Glut-1異常症) の臨床的検討 日本小児科学会. 2005年4月, 東京
- 29) 永井利三郎, 鈴木保宏, 松石豊次郎, 山本克哉, 伊予田邦昭, 田辺卓也, 栗原まな, 栗屋 豊, 前川喜平 West 症候群における ACTH 治療後の予防接種基準に関する検討 (第 1 報) 免疫学的評価に関する前方視的調査 日本小児科学会. 2005 年 4 月, 東京
- 30) 安達友美, 本田智子, 藤原彩子, 永井利三郎 喫煙・薬物防止に関する中学生教諭へのアンケート調査 第 52 回日本小児保健学会. 2005 年 10 月, 下関
- 31) 本田智子, 藤原彩子, 安達友美, 永井利三郎 喫煙・薬物防止に関する中学生の保護者へのアンケート調査 第 52 回日本小児保健学会. 2005 年 10 月, 下関
- 32) 藤原彩子, 安達友美, 本田智子, 永井利三郎 喫煙・薬物防止に関する中学生へのアンケート調査 第 52

回日本小児保健学会. 2005 年 10 月, 下関

- 33) 大村優華, 永井利三郎 子どもの事故の状況とその防止策についての検討～1 歳半の保護者へのアンケート調査から～ 第 52 回日本小児保健学会. 2005 年 10 月, 下関
- 34) 新田幸代, 永井利三郎 子どもの事故の状況とその防止策についての検討～3 歳半児の保護者へのアンケート調査から～ 第 52 回日本小児保健学会. 2005 年 10 月, 下関
- 35) 山根弘子, 永井利三郎 A 群色素性乾皮症を持つ患児の療養生活の実際と保護者の感じる負担・要望に関するアンケート調査 第 52 回日本小児保健学会. 2005 年 10 月, 下関
- 36) 吉川彰二, 永井利三郎 先天性心疾患の子どもの生活機能の検討 第 52 回日本小児保健学会. 2005 年 10 月, 下関
- 37) 西森理恵, 中嶋有加里, 栗本晶代, 堀口智子, 大橋一友 妊婦の体型変化をふまえた運転姿勢とシートベルト着用指導の検討 第 43 回大阪母性衛生学会. 2005 年 2 月, 吹田
- 38) 栗本晶代, 中嶋有加里, 西森理恵, 堀口智子, 大橋一友 妊婦の乗車姿勢とシートベルト着用方法によるシートベルト接触圧と圧迫感の変化 第 43 回大阪母性衛生学会. 2005 年 2 月, 吹田
- 39) 堀口智子, 中嶋有加里, 栗本晶代, 西森理恵, 山口雅子, 大橋一友 妊婦用シートベルト補助具による腹部圧迫感軽減の効果ー補助具3種類の検討ー 第43回大阪母性衛生学会. 2005 年 2 月, 吹田
- 40) 炭原加代, 大橋一友 妊娠を契機に禁煙した妊婦と喫煙を継続している妊婦の喫煙背景の比較 第 19 回日本助産学会. 2005 年 3 月, 京都
- 41) 峰 博子, 大橋一友, 町浦美智子 妊婦の日常生活における歩数調査 第19回日本助産学会. 2005 年 3 月, 京都
- 42) 西村明子, 石蔵文信, 大橋一友, 島田三恵子 男性更年期外来を受診した中高年のパタニティーブルーズ 日本母性衛生学会. 2005 年 10 月, 宮崎
- 43) 佐藤珠美, 大橋一友 更年期女性の健康の維持増進・QOL の向上を目指した地域における看護介入の取り組み 第 20 回日本更年期医学会. 2005 年 11 月, さいたま
- 44) 島田三恵子 専門職としての助産実践のエビデンスの模索ー新生児ケアについて新生児・乳児の生活リズム

ムおよび睡眠リズムの研究からー 第18回日本助産学会学術集会ワークショップ. 2005年 3 月, 京都

## V 受賞

- 1) 日本看護科学学会 第四回学術論文優秀賞「検査・処置を受ける子どもへの説明と納得」に関するケアモデルの実践と評価 (その 2) 子どもの力を引き出す関わりと具体的な看護の技術について 松森直美(神戸市看護大学), 二宮啓子, 蝦名美智子, 片田範子, 勝田仁美, 小迫幸恵, 笹木忍, 松林知美, 中野綾美, 筒井真優美, 飯村直子, 江本リナ, 鈴木敦子, 榎木野裕美, 高橋清子, 来生奈巳子, 福地麻貴子 日本看護科学会誌 2004 年 24 巻 4 号 22-35 頁

## VI 特許 なし

## VII 共同研究・外部資金

- 1) 生涯発達過程で生じる危機に対する患者と家族のレジリエンスを高める支援システム研究, 藤原千恵子 (代表) 石井京子, 吉川彰二, 町浦美智子, 大平光子, 上田恵子, 河上智香, 西村明子 科学研究費補助金, 基盤研究 B, 2003-2005 年
- 2) 育児期の親に生じるストレス暴発に対するコントロールプログラムの開発, 藤原千恵子(代表) 石井京子, 河上智香 科学研究費補助金, 萌芽研究, 2005-2006 年
- 3) West 症候群における安全な予防接種のための研究, 永井利三郎, 栗屋 豊, 松石豊次郎 財団法人てんかん治療研究振興財団 2005-2007 年
- 4) けいれん重積に伴う脳障害防止に関する研究, 永井利三郎 平成 16 年度科学研究費補助金 2004-2005 年
- 5) 重症心身障害児(者)・てんかん患者のワクチン接種法と副反応に関する研究, 永井利三郎 厚生科学研究医薬安全総合研究事業 2004-2005 年
- 6) 妊産婦の受動喫煙に対する禁煙プログラムの開発, 大橋一友 (代表), 山口雅子, 西村明子 科学研究費補助金, 萌芽研究, 2003-2005 年
- 7) 自立高齢者の口腔の健康と WHO/QOL の関係および口腔ケア介入による QOL への貢献, 藤本篤士, 武井典子, 大橋一友, 岩久正明 8020 研究事業 (公募研究課題番号 2), 2005 年
- 8) 妊婦と胎児の命を守る自動車利用教育プログラム作成に向けての基礎的研究ーシートベルト着用方法・妊婦用補助具および乗車姿勢の検討ー, 中嶋有加里 (代表),

- 山口雅子, 大橋一友 科学研究費補助金, 基盤研究 C, 2005-2007 年
- 9) 妊娠中から産褥期の母親の生活リズム等が母子の健康に及ぼす影響に関する研究, 島田三恵子 (代表), 鮫島道和, 大橋一友 科学研究費補助金, 基盤研究 B, 2004-2007 年
- 10) 科学的根拠に基づく快適な妊娠・出産のためのガイドラインの開発に関する研究, 島田三恵子 (代表), 大橋一友, 杉本充弘, 縣 俊彦 厚生労働科学研究補助金 (子ども家庭総合研究事業), 2005-2006 年
- 11) つわり症状のある妊婦へのつば刺激の有効性, 分担研究者 (主任研究者 安田孝子), 分担研究者 島田三恵子, 大見サキエ, 巽あさみ, 矢野忠, 笹岡知子 科学研究費補助金, 萌芽研究, 2005-2007 年

### 総合ヘルスプロモーション科学講座

#### I 論文

##### 1. 学術論文

- 1) Ogasawara C, Hasegawa T, Kume Y, Takahashi I, Katayama Y, Furuhashi Y, Andoh M, Yamamoto Y, Okazaki S, Tanabe M. Nursing Diagnoses and Interventions of Japanese Patients with End-Stage Breast Cancer Admitted for Different Care Purposes. International Journal of Nursing Terminologies and Classifications 2005; 16 (3-4): 54-64
- 2) Kitamura Y, Ohno Y, Kasahara S, Murata K, Sugiyama H, Oshima A, Tsukuma H, Agiki W, Hasegawa T. Statistical Estimation of the Number of Breast Cancer Patients with Disabilities Resulting From Surgery. The Journal of the Japanese Breast Cancer Society 2005; 12 (2): 130-134
- 3) 久米弥寿子 ロールプレイング演習における看護学生の言語的・非言語的コミュニケーション行動の特徴に基づく演習プログラムの検討ー行動コーディングシステムによる内容と出現パターンの分析 日本看護研究学会雑誌 2005 年 28 巻 1 号 63-71 頁
- 4) 横内 光子, 大野 ゆう子, 笠原 聡子, 沼崎 穂高, 石井 豊恵 作業スケジュールリングからみた看護業務属性の検討. 生体医工学 2005 年 43 巻 4 号 762-768 頁
- 5) 片山由加里, 小笠原知枝, 辻ちえ, 井村香積, 永山弘子 看護師の感情労働測定尺度の開発. 日本看護科学会誌 2005 年 25 巻 2 号 20-27 頁
- 6) Chisato Hayashi, Kazuo Hayakawa, Chika Tsuboi, Keiko Oda, Yukiko Amou, Yoko Kobayashi, Kenji Kato. Relationship between parents' report rate of Twin Language and factors related to linguistic development: Older sibling, non-verbal play and preschool attendance. Twin Research and Human Genetics, 2005 in press
- 7) Yoko Kobayashi, Kazuo Hayakawa, Ritsuko Hattori, Mikiko Ito, Kenji Kato, Chisato Hayashi, Hiroshi Mikami. Linguistic features of Japanese twins at 3 or 4 years of age evaluated by Illinois Test of Psycholinguistic Abilities (ITPA). Twin Research and Human Genetics, 2005 in press
- 8) 村松雅子, 荒木田美香子 軽度発達障害を持つ児童・生徒の現状及び教師の求める支援 学校保健研究 2005 年 46 巻 5 号 492-504 頁
- 9) 宇野暢恵, 荒木田美香子, 戸川僚子 中学生を対象としたピアエデュケーションによる性教育の有効性の検討ー9 ヶ月後までの追跡調査 思春期学 2005 年 23 巻 3 号 318-327 頁
- 10) 永井道子, 荒木田美香子 小・中学生の親を対象にした心理教育的介入の効果 日本保健福祉学会誌 2005 年 11 巻 1・2 号 75-87 頁
- 11) 丸谷祐子, 京田薫, 伊藤美樹子, 三上 洋: 障害有病率に入院患者数を加味して算定した健康寿命の検討. 厚生の指標, 2005 年 52 巻 10 号 15-20 頁
- 12) 九津見雅美, 岡村ひとみ, 高田晴美, 中村香奈, 西本美香, 原本広子, 杉浦圭子, 三上 洋 介護老人保健施設入所者の退所先とその関連要因の検討 ジェントロジーニューホライズン 2005 年 17 巻 1 号 95-102 頁
- 13) 駒場淳二, 枡田依子, 名古屋知子, 高本まゆみ, 宮田康行, 三上 洋 健康成人男性を対象としたオパルモン錠 (リマプロストアルファデクス錠) の臨床薬物動態試験 市販後臨床試験 医学と薬学 2005 年 53 巻 2 号 265-271 頁
- 14) 三上 洋, 薮野孝, 竹本勇一, 日下典子, 伊藤忠雄, 東 純一 リマプロスト アルファデクス (プロレナール) の単回経口投与による臨床薬物動態試験 臨床医薬 2005 年 21 巻 3 号 361-366 頁
- 15) 三上 洋, 池本麻紀, 義山巖, 立木秀尚 オメプラゾール錠「トール」10mg およびオメプラゾール錠「トール」20mg のヒトにおける生物学的同等性試験 医学と薬学 2005 年 51 巻 6 号 891-901 頁

## 2. 会議録

- 1) 上野真由美, 小笠原知枝, 高橋育代, 片山由加里 静脈注射実施過程における指差呼称の効果 第 31 回日本看護研究学会雑誌 2005 年 215 頁
- 2) 酒井真紀, 阿曾洋子, 矢野祐美子 全身清拭における看護師の作業域からみた筋負荷 日本人間工学会第 13 回システム連合大会誌 2005 年 73-74 頁
- 3) 岡みゆき, 阿曾洋子, 伊部亜希, 徳重あつ子, 片山恵, 高田幸恵, 前田知穂, 矢野祐美子 3 次元動作解析による体圧分散マットレス上での起き上がり動作の評価 第 13 回看護人間工学部会研究会誌 2005 年 12 頁
- 4) 徳重あつ子, 阿曾洋子, 伊部亜希, 岡みゆき, 片山恵, 高田幸恵, 前田知穂, 矢野祐美子 脳波からみた坐位姿勢援助の有効性に関する基礎的研究 □パイロットスタディ□ 第 13 回看護人間工学部会総会・研究会誌 2005 年 13 頁
- 5) 岡みゆき, 阿曾洋子, 伊部亜希, 徳重あつ子, 片山恵 体圧分散マットレスの違いによる起き上がり動作時の生体負担の評価 第 26 回バイオメカニズム学術講演会 SOBIM2005 2005 年 23-26 頁
- 6) 徳重あつ子, 阿曾洋子, 伊部亜希, 岡みゆき, 片山恵, 矢野祐美子 坐位姿勢の脳活性への有効性に関する基礎的研究 □前頭葉の脳波分析から□ 第 26 回日本バイオメカニズム学術講演会 SOBIM2005 2005 年 143-144 頁
- 7) 山本美輪, 和泉京子, 阿曾洋子 介護保険における「要支援」・「要介護 1」の後期高齢者の ADL・IADL の実態 第 25 回 日本看護科学学会 2005 年 11 月 青森市
- 8) 和泉京子, 山本美輪, 阿曾洋子 介護保険における「要支援」・「要介護 1」の後期高齢者の心理状況の実態 第 25 回日本看護科学学会学術集会 2005 年 11 月 青森市
- 9) Reiko Nishihara, Ritsuko Hattori, Yoko Kobayashi, Kazuo Hayakawa Parenting Stress and Language Development in Twins, Proceedings of Mid- Conference of International Society for Twin Research, 19, 2005
- 10) Yoko Kobayashi, Kazuo Hayakawa, Ritsuko Hattori, Mikiko Ito, Kenji Kato, Chisato Hayashi, Hiroshi Mikami Linguistic Features of Japanese Twins at 3 or 4 years of age Evaluated by Illinois Test of Psycholinguistic Abilities (ITPA), Proceedings of Mid Conference of International Society for Twin Research, 17-18, 2005
- 11) Reiko Nishihara, Chisato Hayashi, Kazuo Hayakawa, Miyuki Onoi, Hiroshi Mikami Relationship between Self-control and A likeness of Twin Pairs, Proceedings of the 3rd International Conference of Community Health Nursing Research, 99, 2005
- 12) Masami Kutsumi, Keiko Sugiura, Mikiko Ito, Hiroshi Mikami Service Utilization Trends in Low Care group of 3 Consecutive Years of 2000 to 2002. The 3rd international conference on community health nursing research. Program and Abstracts, 149, 2005
- 13) Shizuko Arima, Hiroshi Mikami Development and evaluation of the tobacco education program for nursing students. The 3rd international conference on community health nursing research. Program and Abstracts, 157, 2005
- 14) Ito M Vaccination rate of BCG and Community Characteristics in Japan. The 3rd International Conference on Community Health Nursing Research, Program and Abstracts, 158, 2005.
- 15) 宇野暢恵, 荒木田美香子 中学生を対象とした性教育におけるピア・エデュケーションの有効性の検討 思春期学 2005 年 23 巻 1 号 80 頁
- 16) 荒木田美香子, 植松清美, 巽あさみ, 村田淳子 ノミナル・グループ・プロセスによる話し合いを取り入れた職場のメンタルヘルスの取り組み(第 1 報) 管理職を対象とした話し合いから 産業衛生学雑誌 2005 年 47 巻増刊 478 頁
- 17) 植松清美, 荒木田美香子, 巽あさみ, 村田淳子 ノミナル・グループ・プロセスによる話し合いを取り入れた職場のメンタルヘルスの取り組み(第 2 報) 製造業の職場での実践から産業衛生学雑誌 2005 年 47 巻増刊 802 頁
- 18) 村田淳子, 荒木田美香子 ヘルスリテラシーと生活習慣・健康診断結果の関連性の検討 産業衛生学雑誌 2005 年 47 巻増刊 648 頁
- 19) 川合淑子, 荒木田美香子 HIV 感染者/AIDS 患者に対する受容行動における認識について 中小企業と大企業を比較して 産業衛生学雑誌 2005 年 47 巻増刊 663 頁
- 20) 九津見雅美, 伊藤美樹子, 三上洋 介護保険制度における居宅介護サービス利用者の意向および要望 保健医療社会学論集 2005 年 16 巻特別号 47 頁
- 21) 大角和, 杉浦圭子, 九津見雅美, 丸谷祐子, 三上洋

- 要介護度別にみた介護者側の在宅介護継続要因の検討  
日本老年医学会雑誌 2005 年 42 巻 (臨増) 128 頁
- 22) 杉浦圭子, 三上洋, 伊藤美樹子 要介護者の問題行動  
由来の介護負担感と要介護度および介護保険サービス  
利用との関係の検討 日本老年医学会雑誌 2005 年  
42 巻 (臨増) 121 頁
- 23) 九津見雅美, 大角和, 丸谷祐子, 杉浦圭子, 伊藤美樹  
子, 三上洋 家族介護者のサービス利用意識と居宅介  
護サービス利用状況の変化に関する分析 日本老年医  
学会雑誌 2005 年 42 巻 (臨増) 122 頁
- 24) 丸谷祐子, 杉浦圭子, 九津見雅美, 大角和, 三上洋  
居宅介護保険サービスを利用している要介護者とその  
家族介護者の疾患別にみた介護負担感の検討 日本老  
年医学会雑誌 2005 年 42 巻 (臨増) 122 頁
- 25) 文鐘聲, 三上洋 地域在住高齢者の ADL, QOL, うつ  
傾向に関する比較研究 日本人と在日韓国・朝鮮人  
日本老年医学会雑誌 2005 年 42 巻 (臨増) 82 頁
- 26) 草野恵美子, 金子典子, 小野美穂, 早川和生 子育て  
中の母親における地域での家族以外との世代間交流の  
実態. 日本公衆衛生雑誌 2005 年 52 巻 8 号 (特別付  
録) 338 頁
- 27) 早川和生, 加藤則子 多胎児を産み育てる家庭への保  
健サービスのあり方を考える, 日本公衆衛生雑誌  
2005 年 52 巻 8 号 (特別付録) 42 頁
- 28) 西原玲子, 服部律子, 小林葉子, 早川和生 双生児の  
発達に母親の育児不安が与える影響; 双生児と単胎児  
との比較から, 日本公衆衛生雑誌 2005 年 52 巻 8 号  
(特別付録) 699 頁
- 29) 大角和, 三上洋 介護保険利用下の要介護者が在宅生  
活を継続できた要因の検討 日本公衆衛生雑誌  
2005 年 52 巻 8 号 (特別付録) 764 頁
- 30) 小野木麻里, 北山朋美, 三上洋, 伊藤美樹子 3 歳児  
健康診査における問診票の全国調査 日本公衆衛生雑  
誌 2005 年 52 巻 8 号 (特別付録) 657 頁
- 31) 丸谷祐子, 伊藤美樹子, 三上洋 入院患者と介護保険  
認定者を用いて算定した健康寿命における構成概念妥  
当性の検討 日本公衆衛生雑誌 2005 年 52 巻 8 号 (特  
別付録) 390 頁
- 32) 文鐘聲, 三上洋 地域高齢者の主観的健康感を規定す  
る要因に関する比較研究—日本人と在日韓国・朝鮮人  
2005 年 52 巻 8 号 (特別付録) 862 頁
- 33) 山北順子, 三上洋 資料検索による地区組織活動にお  
ける看護職者の抱える問題点 日本公衆衛生雑誌  
2005 年 52 巻 8 号 (特別付録) 553 頁
- 34) 矢山壮, 三上洋, 有馬志津子 看護学生による喫煙者  
への禁煙サポート・非喫煙者への防煙教育プログラ  
ムの実施と評価 日本公衆衛生雑誌 2005 年 52 巻 8 号  
(特別付録) 314 頁
- 35) 三上 洋 喫煙をめぐる看護の取り組み 看護師によ  
るわが国の喫煙対策推進をめざして 看護学生を対象  
とするたばこ教育プログラムの開発とその評価  
Journal of Cardiology 2005 年 46 巻 Suppl. I 164 頁
- 36) 九津見雅美, 三上 洋 介護老人保健施設における認  
知症者の特徴 第 16 回日本老年医学会近畿地方会抄  
録集 24 頁
- 37) 文鐘聲, 三上 洋 地域在住高齢者の転倒に関連する  
要因の検討 第 16 回日本老年医学会近畿地方会抄録  
集 26 頁
- 38) 前田知穂, 尾ノ井美由紀, 早川和生 双生児間の始語  
の差に関する研究; 関連要因と性格形成への影響につ  
いて, 第 25 回日本看護科学学会学術集会プログラム,  
29, 2005
- 39) 患者家族実態調査委員会 (大阪支部: 伊藤美樹子, 九  
津見雅美, 江口依里, 濱松溪子) 薬害 HIV 感染被害  
者への感染告知がライフヒストリーに及ぼす影響. 助  
成事業報告会要旨集 (2004 年度), 財団法人俱進会,  
187-190, 2005
- ### 3. 研究報告
- 1) 小笠原知枝, 久米弥寿子, 高橋育代, 岡崎寿美子, 田  
邊美智子, 長谷川智子 看護診断の正確性と看護ケア  
の質の評価に基づく看護教育プログラム 平成 15 年  
度～16 年度科学研究費補助金 (基盤研究(C)) 研究成  
果報告書 2005 年 1-101 頁
- 2) 片山由加里, 小笠原知枝, 宇野真由美, 濱岡政好, 関  
龍子 高齢者ケアにおける看護職の感情コントロール  
—ケア対象者の世代別, 性別及び精神状態の違い— 大  
阪ガスグループ福祉財団研究・調査報告書 18 巻 9-17,  
2005
- 3) 大野ゆう子, 沼崎穂高, 雑賀公美子 複数データベ  
ースにおける個人情報の取り扱いについて～ (1) 電子カ  
ルテ導入期の病棟における個人情報の取扱いについて  
～ 平成 16 年度厚生労働科学研究費補助金 (第 3 次対  
がん 10 ヶ年総合戦略研究事業) 「その他, がんの実態  
把握とがん情報発信に関する特に重要な研究」報告書  
2005 年 28-29 頁
- 4) 大野ゆう子 電子カルテを導入した看護部における

使用状況と問題点 平成 16 年度厚生労働省科学研究費補助金(医療技術評価総合研究事業)「高度総合診療施設における看護電子カルテの実用化と評価に関する研究」報告書 2005 年 21-24 頁

- 5) 大野ゆう子, 増居志津子, 馬醫世志子, 萩本明子 指導者教育の効果評価に関する研究 平成 16 年度厚生労働科学研究費補助金長(寿科学総合研究事業)「老人保健事業推進のための IT を活用した地域健康づくりの推進方策と指導者教育法の確立に関する研究」報告書 2005 年 129-136 頁
- 6) 大野ゆう子, 中村隆, 大島明, 左近賢人, 笠原聡子, 沼崎穂高, 他 35 名 21 世紀型保健医療指標の開発(3) 統計数理研究所共同研究リポート 176 2005 年
- 7) 大野ゆう子, 浦梨枝子, 雑賀公美子, 伊藤ゆり, 津熊秀明, 大島明 がん主要部位における 5 年有病数推計について 平成 16 年度厚生労働がん研究助成金「地域がん登録精度向上と活用に関する研究」報告書 2005 年 77-88 頁
- 8) 伊藤ゆり, 蘇瑛, 大野ゆう子, 早田みどり, 陶山昭彦, 津熊秀明, 大島明 Period Analysis を用いたがん患者の生存率推計 平成 16 年度厚生労働がん研究助成金「地域がん登録精度向上と活用に関する研究」報告書 2005 年 70-76 頁
- 9) 荒木田美香子, 大塚早苗, 佐山静江, 中桐幸子, 瀧澤利行, 本橋千恵美, 原直美 平成 15・16 年度 先駆的保健活動交流推進事業 子どもの健康づくりにおける地域・学校保健連携支援事業報告書 2005 年 社団法人日本看護協会
- 10) 吉田勝実, 荒木田美香子, 漆崎郁子, 岡田邦夫, 津下一代, 土屋隆, 永江尚美, 錦戸典子, 北條稔, 堀江正知, 松田一美, 百済さら, 幸治美 地域・職域連携共同モデル事業評価検討会報告書, 2005 年 厚生労働省地域・職域連携モデル事業評価検討会
- 11) 薬害 HIV 感染被害者(患者・家族)生活実態調査委員会(鮎京真知子, 井出康人, 伊藤美樹子, 井上洋二, 他) 薬害 HIV 感染被害者(患者・家族)への面接調査報告, 2005.5
4. 大学・研究所等の報告
- 1) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 2) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー池田市における

平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005

- 3) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー泉佐野市における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 4) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー茨木市における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 5) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー大阪狭山市における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 6) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー貝塚市における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 7) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー門真市における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 8) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー河南町における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 9) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー河内長野市における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 10) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー岸和田市における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 11) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー摂津市における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 12) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー泉南市における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 13) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー太子町における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 14) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー高石市における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 15) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー田尻町における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005
- 16) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護 1」認定者への調査報告書ー千早赤阪村における平成 16 年度初回調査の概要ー, 2005



- 17) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護1」認定者への調査報告書ー豊中市における平成16年度初回調査の概要ー, 2005
- 18) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護1」認定者への調査報告書ー豊能町における平成16年度初回調査の概要ー, 2005
- 19) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護1」認定者への調査報告書ー寝屋川市における平成16年度初回調査の概要ー, 2005
- 20) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護1」認定者への調査報告書ー羽曳野市における平成16年度初回調査の概要ー, 2005
- 21) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護1」認定者への調査報告書ー阪南市における平成16年度初回調査の概要ー, 2005
- 22) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護1」認定者への調査報告書ー岬町における平成16年度初回調査の概要ー, 2005
- 23) 和泉京子, 阿曾洋子, 福島俊也 要介護認定「要支援」・「要介護1」認定者への調査報告書ー箕面市における平成16年度初回調査の概要ー, 2005
- 24) 細見明代, 阿曾洋子 脳卒中による寝たきり高齢者の側臥位への体位変換が深部組織血流量におよぼす影響 神戸市看護大学短期大学部紀要 2004年第24号 71-79頁
- 25) 瀬尾菜奈枝: 若年者におけるエコノミークラス症候群のリスク把握 下肢の血流動態の把握とそれに影響する要因の検討. (研究指導: 伊藤美樹子) 課外研究奨励費報告書, 平成16年度, 大阪大学, (80-94頁)
- 26) 三上 洋, 伊藤美樹子, 杉浦圭子, 九津見雅美, 大角和, 丸谷裕子 「東大阪市居宅介護サービスの利用に関するアンケート調査」報告書 2005年3月
- 27) 三上 洋, 有馬志津子, 杉浦圭子, 九津見雅美, 大角和, 丸谷裕子 大学におけるたばこ対策とその評価に関する研究 2005年3月
- 28) 上原ます子, 中村由美子, 柳生敏子, 青木菜穂子, 立部 巴, 小林孝子, 尾ノ井美由紀, 吉川久美子, 大瀧貴子, 吉原 彩, 上田裕子, 村田由美子 入院から在宅療養への移行支援の構築に関する研究
- 29) 尾ノ井美由紀, 吉原 彩, 大瀧貴子, 小林孝子, 上田裕子, 中村裕美子, 村田由美子 入院から在宅療養への移行支援のプロセスとアウトカム 第8回日本地域看護学会 2005年6月, 豊田市
- 30) 今野富士子, 森國悦, 吉井ひろみ, 西尾久子, 佐藤拓代, 尾ノ井美由紀, 北村明彦, 島本喬 東大阪市における脳卒中予防研究ー(第3報) 低コレステロール血症者の特徴ー 第64回日本公衆衛生学会 2005年9月 札幌市
- 31) Miyuki Onoi, Masanobu Yamakawa. The Obesity and Overweight Factors among Schoolchildren with Intellectual disability. The 3rd International Conference on Community Health Nursing Research. 2003.9. Tokyo
- 32) Reiko Nishihara, Chisato Hayashi, Chiho Maeda, Miyuki Onoi, Kazuo Hayakawa. Relationship between Self-Control and Alikelessness of Twin Pairs. The 3rd International Conference on Community Health Nursing Research. 2003.9. Tokyo
- 33) 前田知穂, 林知里, 西原玲子, 尾ノ井美由紀, 早川和生 双生児間の始語の差に関する研究ー発生要因と性格形成への影響についてー 第25回看護科学学会学術集会 2005年11月, 青森市
- 34) 尾ノ井美由紀, 前田知穂, 林知里, 西原玲子, 早川和生 双生児における始語の時期の研究ー関連要因と性格形成への影響ー 日本双生児研究学会第20回学術講演会 2006年1月, 和光市
- 35) 菊池宏幸, 蔡陽平, 門田憲亮, 加藤憲司, 長尾江里子, 尾ノ井美由紀, 早川和生 高齢双生児2,500組のコホート調査: (第1報) 寿命の同胞間差異の分析 日本双生児研究学会 第20回学術講演会 2006年1月, 和光市
- 36) 菊池宏幸, 蔡陽平, 門田憲亮, 加藤憲司, 長尾江里子, 尾ノ井美由紀, 早川和生 高齢双生児2,500組のコホート調査: (第2報) 死因の同胞間差異の分析 日本双生児研究学会 第20回学術講演会 2006年1月, 和光市

## 5. 解説・総説

- 1) 小笠原知枝 看護診断とはブレインナーシング 2005年21巻1号 26-31頁
- 2) 大野ゆう子 療養デザインがない病院でスタッフも右往左往 医療と社会 2005年14巻4号 33-45頁
- 3) 宮嶋正子, 阿曾洋子 ターミナル期のリスクアセスメントに何をを用いるか EBURNURSING Vol. 5 No. 4 2005年 22-27頁 中山書店
- 4) 阿曾洋子 大学と臨床との融合がどのように看護基礎教育の連帯感を強めたか 看護教育 2005年46巻10号 848-852頁 医学書院

- 5) 荒木田美香子, 鈴木純恵, 伊藤美樹子, 山口雅子 看護教育における Distance Education 導入の検討 海外の看護系大学院教育の先進校の調査を通して 看護教育 2005 年 46 巻 7 号 587-592 頁
- 6) 植松清美, 荒木田美香子, 巽あさみ ノミナル・グループ・プロセスを活用した職場のメンタルヘルス対策 労働の科学 2005 年
- 7) 三上 洋【高齢者高血圧 病態と診断・治療の進歩】 高齢者高血圧の治療と QOL 日本臨床 2005 年 63 巻 6 号 1096-1100 頁
- 8) 三上 洋【疾患別におさえる循環器治療薬】高血圧の治療薬 ハートナーシング 2005 年 18 巻 2 号 190-196 頁
- 9) 三上 洋【合併症を伴う高齢者高血圧の治療】3)健康食品を活用するには 2005 年 43 巻 12 号 1931-1935 頁

## II 著書

### 1. 一般著書

- 1) 尾ノ井美由紀, 荒木田美香子 母子保健活動と健康教育の実際 中村正雄, 足立知子監修, 母と子の健康教育-妊産婦の保健相談・子育て支援- 2005 年 34-36 頁 ライフ・サイエンス・センター
- 2) 尾ノ井美由紀, 荒木田美香子 これからの母子保健活動, 中村正雄, 足立知子監修, 母と子の健康教育-妊産婦の保健相談・子育て支援-, 2005 年 73-76 頁 ライフ・サイエンス・センター
- 3) 荒木田美香子 学校保健 日本看護協会保健師職能委員会監修 保健師業務要覧 2005 年 535-552 頁 日本看護協会出版会
- 4) 荒木田美香子, 2006 年度出題基準別保健師国家試験予想問題集, 星旦二監修, 2005 年, メディカ出版

### 2. 専門著書

- 1) 小笠原知枝 患者主体のターミナルケア メンタルケア選書 5 看護と介護 井上未子, 小笠原知枝 2005 年 41-72 頁 メンタルケア協会
- 2) 小笠原知枝 心のケアリング メンタルケア論 2 石原明, 井上宏, 大橋英寿, 小笠原知枝, 小島秀夫他 2005 年 105-124 頁 メンタルケア協会
- 3) 大野ゆう子, 他編 最新医学大辞典 (第 3 版) 後藤綱編集代表 2005 年 医歯薬出版
- 4) 日野原重明, 井村裕夫監修 武田雅俊編集 武田雅俊, 篠崎和弘, 西川隆, 阿曾洋子他著 看護のための最新

医学講座第 2 版 第 13 巻認知症 2005 年 12 月 349-357 頁 中山書店

- 5) 矢野祐美子 編入学を目指す人へ 2006 年度全国助産師・保健師学校入試問題集 2005 年 14-17 頁 メディカ出版
- 6) 三上 洋 「高齢者の介護 2. 身体看護・介護」 現代老年精神医療 編集: 武田雅俊 2005 年, 258-263 頁 永井書店
- 7) 尾ノ井美由紀, 荒木田美香子 母と子の健康教育-妊産婦の保健相談・子育て支援- 2. 母子健康教育に関わる展開法と技術 (スキル) (6) 地域母子保健活動と健康教育の実践 10. これからの母子保健活動-二次予防から一次予防活動へ-

### 3. 教科書

- 1) 荒木田美香子 学校における健康管理, 学校における健康教育 及川郁子監修 新版小児看護叢書 1. 健康な子どもの看護 2005 年 332-352 頁 メディカルフレンド社
- 2) 白井文恵 土肥義胤 スタンダード微生物学 土肥義胤, 山本容正, 宇賀正二編 2005 年 文光堂

## III 招聘講演・シンポジウム等

### 1. 国際学会 なし

### 2. 国内学会

- 1) 阿曾洋子 招聘講演 病院における地域医療・看護への連携 第 2 回日本褥瘡学会九州地方会, 2005 年 5 月, 福岡市
- 2) 阿曾洋子 招聘講演 実践現場に問われている看護の研究倫理 神戸看護研修センター研修会 2005 年 7 月 神戸市
- 3) 阿曾洋子 招聘講演 創傷ケアと地域医療・看護との連携 第 7 回日本褥瘡学会学術集会, 2005 年 8 月, 横浜市
- 4) 阿曾洋子 招聘講演 エビデンスに基づく看護実践 南和歌山医療センター研修会, 2005 年 10 月 和歌山県
- 5) 白井文恵, 平山幸雄, 土肥義胤 肺結核患者の末梢血単球の BCG 菌食食が IP-10 産生に及ぼす影響 第 78 回日本細菌学会総会 2005 年 4 月 東京
- 6) 荒木田美香子 産業看護活動における労働者の健康情報の保護 第 52 回日本産業衛生学会近畿地方会シンポジウム 2005 年 5 月 大阪市
- 7) 荒木田美香子 地域・職域連携を進めるにあたって

厚生労働省平成 17 年度保健師中央研修 2005 年 6 月  
東京（千代田区）

- 8) 三上 洋, 漆崎育子 コメディカルセッション 2: 喫煙をめぐる看護の取り組み—看護師によるわが国の喫煙対策推進をめざして— 第 53 回日本心臓病学会 2005 年 9 月 大阪市
- 9) 荒木田美香子, 西森理恵 看護・介護職場における腰痛予防における作業方法の検討をすすめるために 第 15 回産業医・産業看護全国協議会, 2005 年 10 月 広島市
- 10) 荒木田美香子 養護教諭の資質向上を目指したモデル・コア・カリキュラムの提案に対して, 看護系大学の立場から 日本教育大学協会全国養護部門主催公開シンポジウム: 実践力のある養護教諭の育成に向けて 養護教諭の資質向上を目指したモデル・コア・カリキュラムの提案 2005 年 10 月, 東京（千代田区）

#### IV 学会一般演題

##### 1. 国際学会

- 1) Ito Y, Ohno Y, Kasahara S, Saika K, Ura R, Tanaka H, Tsukuma H, Oshima A. THE EVALUATION OF THE IMPROVEMENT FOR CANCER SURVIVAL, USING THE METHOD OF AGE AND STAGE ADJUSTED SURVIVAL RATE, OSAKA IN JAPAN. 27th Annual Meeting of the International Association of Cancer Registries, September. 2005, Entebbe, Uganda
- 2) Ura R, Ohno Y, Saika K, Ito Y, Tsukuma H, Oshima A. THE STUDY ON THE METHODOLOGY FOR THE ESTIMATION OF 5-YEAR CANCER PREVALENCE IN OSAKA, JAPAN. 27th Annual Meeting of the International Association of Cancer Registries, September. 2005, Entebbe, Uganda
- 3) Koshino Y, Ohno Y, Saika K, Ito Y, Ura R, Fujita M, Su Y. THE CHANGE OF THE CURE AND THE MEAN SURVIVAL TIME OF CANCER PATIENTS IN HUKUI, JAPAN. 27th Annual Meeting of the International Association of Cancer Registries, September. 2005, Entebbe, Uganda
- 4) Koshino Y, Ohno Y, Hashimoto M, Yoshida M. QUANTITATIVE ANALYSIS OF CARE-GIVING MOTION USING A 3-D MOTION ANALYSIS. 3rd European Medical & Biological Engineering Conference, November. 2005, Prague, Czech Republic
- 5) Arakida M., Uemastu K, Tastumi A. Mental Health Activity in Workplace by the Nominal Group Process. The Second ICOH International Conference on Psychosocial Factors at Work, 2005.8 Okayama (Japan)
- 6) Nagai M, Arakida M. Mental health activity in community -Examination of effects of psychological intervention for junior high school and elementary school student's parents The 3rd International Conference on Community Health Nursing Research 2005.9 Tokyo (Japan)
- 7) Miyamoto M., Arakida M. Ohzeki T, Nakanishi T, Nakagawa Y. Relationship of the birth weight and weight increase rate in the infancy to the obesity in adolescence. The 3rd International Conference on Community Health Nursing Research 2005.9 Tokyo (Japan)
- 8) Nishijima N, Arakida M. Examination of factors that children transmit the health information to the family The 3rd International Conference on Community Health Nursing Research 2005.9 Tokyo (Japan).
- 9) Kutsumi M, Sugiura K, Ito M, Mikami H. Service utilization trends in low care group for 3 consecutive years of 2000 to 2002. The 3rd International Conference on Community Health Nursing Research, Sep. 2005, Tokyo
- 10) Ito M. Vaccination rate of BCG and Community Characteristics in Japan. The 3rd International Conference on Community Health Nursing Research, Sep. 2005, Tokyo
- 11) Arima S, Mikami H. Development and evaluation of the tobacco education program for nursing students. The 3rd international conference on community health nursing research. Sep. 2005, Tokyo
- 12) Mikako Arakida, Miku Yamashita, Michiko Nagai Development of the mental health services in a manufacturing company- From the understanding of the actual state to measures 13th International Congress on Occupational Health Services 2005. 12 Utsunomiya (Japan)
- 13) Yamashita M., Arakida M. Possibility of presenteeism for evaluation of Japanese occupational health services. 13th International Congress on Occupational Health Services 2005. 12 Utsunomiya (Japan)
- 14) Arakida M. Examination of relation between family

system and mental health state in family with adolescent.  
7th International Family Nursing Conference 2005.12  
Victoria (Canada)

## 2. 国内学会

- 1) 宇野真由美, 小笠原知枝, 高橋育代, 片山由加里 静脈注射実施過程における指差呼称の効果 第 31 回日本看護研究学会. 2005 年 7 月, 札幌市
- 2) 長谷川智子, 田邊美智子, 大北美恵子, 橋幸子, 小笠原知枝, 久米弥寿子, 高橋育代, 岡崎寿美子 古橋洋子, 山本裕子 看護診断ラベルの関連因子と看護目標から評価した診断の正確性と難易度の検討 第 11 回日本看護診断学会学術大会. 2005 年 7 月, 横浜
- 3) 山本裕子, 小笠原知枝, 久米弥寿子, 高橋育代, 岡崎寿美子, 古橋洋子, 長谷川智子 糖尿病看護領域における看護診断と看護介入 第 11 回日本看護診断学会学術大会. 2005 年 7 月, 横浜
- 4) 前川恭子, 坂下智珠子, 猪又克子, 岡崎寿美子, 小笠原知枝, 久米弥寿子, 高橋育代, 田邊美智子, 長谷川智子, 山本裕子, 古橋洋子 消化器外科術患者における看護診断ラベル・診断指標・介入の実態 第 11 回日本看護診断学会学術大会. 2005 年 7 月, 横浜
- 5) 大野ゆう子, 立花直子, 笠原聡子, 野田裕子 閉塞性睡眠時無呼吸症候群の要治療群判別ロジックの分析 第 22 回日本コンピュータサイエンス学会学術総会. 2005 年 10 月, 大阪市
- 6) 笠原聡子, 山野園子, 阪倉直子, 大野ゆう子 高齢者の階段下降時における視点移動の特徴 生体医工学シンポジウム 2005. 2005 年 9 月, 吹田市
- 7) 笠原聡子, 上田樹里, 検見崎兼治, 大野ゆう子 完全電子カルテ化病院におけるタイムスタディ分析ー看護師の電子カルテ使用状況についてー 第 22 回日本コンピュータサイエンス学会学術総会. 2005 年 10 月, 大阪市
- 8) 三輪のり子, 中村隆, 成瀬優知, 大江洋介, 大野ゆう子 日本の脳卒中死亡数の 2050 年までの将来推計 第 64 回日本公衆衛生学会総会. 2005 年 9 月, 札幌市
- 9) 竹村明子, 大野ゆう子, 雑賀公美子, 伊藤ゆり, 笠原聡子 禁煙による疾病リスクの低下に伴う医療費の変化～受動喫煙による医療費を考慮して 第 64 回日本公衆衛生学会総会. 2005 年 9 月, 札幌市
- 10) 太田垣尚子, 大野ゆう子, 伊藤ゆり, 鈴木珠美, 八尾正之, 立花直子, 大倉睦美, 嶋本喬 睡眠呼吸障害におけるピットバーク睡眠質問票を規定する因子 第 64 回日本公衆衛生学会総会. 2005 年 9 月, 札幌市
- 11) 徳田恵, 前田有希, 笠原聡子, 大野ゆう子, 沼崎穂高, 浦梨枝子 いい看護観察とは～酸素療法中の患者に対する看護学生の注視点分析より～ 第 64 回日本公衆衛生学会総会. 2005 年 9 月, 札幌市
- 12) 前田有希, 徳田恵, 笠原聡子, 大野ゆう子, 雑賀公美子, 伊藤ゆり 酸素療法中の患者に対する看護観察に関する学習段階別にみた看護学生の視線移動の特徴 第 64 回日本公衆衛生学会総会. 2005 年 9 月, 札幌市
- 13) 浅原千智, 大野ゆう子, 笠原聡子, 石井豊恵, 沼崎穂高 看護師の役割機能別病棟移動ボタン分析及び患者病室配置が看護動線に与える影響 第 64 回日本公衆衛生学会総会. 2005 年 9 月, 札幌市
- 14) 浦梨枝子, 大野ゆう子, 雑賀公美子, 伊藤ゆり, 大島明 大阪府がん登録データを用いた 5 年有病者数推計方法の検討 第 64 回日本公衆衛生学会総会. 2005 年 9 月, 札幌市
- 15) 木村容子, 大野ゆう子, 雑賀公美子, 伊藤ゆり, 八尾正之, 立花直子, 大倉睦美, 嶋本喬 RLS (Restless Legs Syndrome) とフェリチン値の検討 第 64 回日本公衆衛生学会総会. 2005 年 9 月, 札幌市
- 16) 越野八重美, 大野ゆう子, 吉田正樹 三次元動作解析による熟練者と非熟練者の介助動作の比較 第 64 回日本公衆衛生学会総会. 2005 年 9 月, 札幌市
- 17) 越野八恵美, 大野 ゆう子, 橋本 雅至, 吉田 正樹 三次元動作解析による介助動作の定量的評価 生体医工学シンポジウム 2005. 2005 年 9 月, 吹田市
- 18) 横内 光子, 大野 ゆう子, 笠原 聡子, 沼崎 穂高, 石井 豊恵 作業スケジュールリングからみた看護業務属性の検討 生体医工学シンポジウム 2005. 2005 年 9 月, 吹田市
- 19) 酒井真紀, 阿曾洋子, 矢野祐美子 全身清拭における看護師の作業域からみた筋負荷 日本人間工学会第 13 回システム連合大会 2005 年 3 月 東京都
- 20) 岡みゆき, 阿曾洋子, 伊部亜希, 徳重あつ子, 片山恵, 高田幸恵, 前田知穂, 矢野祐美子 3 次元動作解析による体圧分散マットレス上での起き上がり動作の評価 第 13 回看護人間工学部会研究会 2005 年 9 月 京都市
- 21) 徳重あつ子, 阿曾洋子, 伊部亜希, 岡みゆき, 片山恵, 高田幸恵, 前田知穂, 矢野祐美子 脳波からみた座位姿勢援助の有効性に関する基礎的研究ーパイロットスタディー 第 13 回看護人間工学部会総会・研究会

2005 年 9 月 京都市

- 22) 岡みゆき, 阿曾洋子, 伊部亜希, 徳重あつ子, 片山恵  
体圧分散マットレスの違いによる起き上がり動作時の  
生体負担の評価 第 26 回バイオメカニズム学術講演  
会 2005 年 10 月 大田原市
- 23) 徳重あつ子, 阿曾洋子, 伊部亜希, 岡みゆき, 片山恵,  
矢野祐美子 坐位姿勢の脳活性への有効性に関する  
基礎的研究 -前頭葉の脳波分析から- 第 26 回日本  
バイオメカニズム学術講演会 2005 年 10 月 栃木県  
大田原市
- 24) 山本美輪, 和泉京子, 阿曾洋子 介護保険における「要  
支援」・「要介護 1」の後期高齢者の ADL・IADL の実  
態 第 25 回 日本看護科学学会 2005 年 11 月 青  
森市
- 25) 和泉京子, 山本美輪, 阿曾洋子 介護保険における「要  
支援」・「要介護 1」の後期高齢者の心理状況の実態 第  
25 回日本看護科学学会学術集会 2005 年 11 月 青森  
市
- 26) 荒木田美香子, 林真由美, 白井文恵, 片桐和枝 テレ  
ビゲームが中学生の対人関係に与える影響 第 52 回  
日本学校保健学会 2005 年 10 月 仙台市
- 27) 林真由美, 荒木田美香子, 笠島亜理沙, 白井文恵 中  
学生のピアエデュケーションによる性教育の効果 第  
52 回日本学校保健学会 2005 年 10 月 仙台市
- 28) 笠島亜理沙, 白井文恵, 荒木田美香子 食育における  
養護教諭と学校栄養職員の連携状況とその推進要因  
第 7 回日本地域看護学会 2005 年 6 月 豊田市
- 29) 荒木田美香子, 飯田澄美子, 津島ひろ江, 石原昌江 ワ  
ークショップ: 養護教諭 1 種の養成課程を持つ看護系  
大学の課題と対応 シラバスの調査から 第 7 回日本  
地域看護学会 2005 年 6 月 豊田市
- 30) 荒木田美香子, 植松清美, 巽あさみ, 村田淳子 ノミ  
ナル・グループ・プロセスによる話し合いを取り入れ  
た職場のメンタルヘルスの取り組み (第 1 報) 管理職  
を対象とした話し合いから 第 78 回産業衛生学会  
2005 年 4 月 東京 (港区)
- 31) 植松清美, 荒木田美香子, 巽あさみ, 村田淳子 ノミ  
ナル・グループ・プロセスによる話し合いを取り入れ  
た職場のメンタルヘルスの取り組み 製造業の職場で  
の実践から 第 78 回産業衛生学会 東京 (港区) 2005  
年 4 月 東京 (港区)
- 32) 村田淳子, 荒木田美香子 ヘルスリテラシーと生活習  
慣・健康診断結果の関連性の検討 第 78 回産業衛生学

会 2005 年 4 月 東京 (港区)

- 33) 川合淑子, 荒木田美香子 HIV 感染者/AIDS 患者に対  
する受容行動における認識について 中小企業と大企  
業を比較して第 78 回産業衛生学会 2005 年 4 月 東  
京 (港区)
- 34) 溝田友里, 井上洋士, 山崎喜比古, 清水 (丸山) 由香,  
伊藤美樹子, 関由起子, 若林チヒロ, 渡辺 (楠永) 敏  
恵, 的場智子, 八巻知香子, et al: 薬害 HIV 感染患者・  
家族の生活実態とニーズに関する調査研究-第 1 報:  
初年度面接調査の位置づけ- 第 31 回日本保健医療社  
会学会大会 (熊本市), 2005.5
- 35) 九津見雅美, 伊藤美樹子, 三上洋 介護保険制度にお  
ける居宅介護サービス利用者の意向および要望. 第 31  
回日本保健医療社会学会大会 (熊本市), 2005.5
- 36) 九津見雅美, 大角和, 丸谷祐子, 杉浦圭子, 伊藤美樹  
子, 三上洋 家族介護者のサービス利用意識と居宅介  
護サービス利用状況の変化に関する分析. 第 47 回日本  
老年医学会学術集会 [東京都千代田区]. 2005.6
- 37) 杉浦圭子, 三上洋, 伊藤美樹子 要介護者の問題行動  
由来の介護負担感と用介護度および介護保険サービス  
利用との関係の検討. 第 47 回日本老年医学会学術集会  
[東京都千代田区] 2005.6
- 38) 伊藤美樹子, 北山朋美, 小野木麻里, 京田薫 麻疹と  
風疹の予防接種率と地域特性. 第 64 回日本公衆衛生学  
会 札幌市, 2005.9
- 39) 大角和, 三上洋 介護保険利用下の要介護者が在宅生  
活を継続できた要因の検討 第 64 回日本公衆衛生学  
会, 札幌市 2005.9
- 40) 小野木麻里, 北山朋美, 三上洋, 伊藤美樹子 3 歳児  
健康診査における問診票の全国調査. 第 64 回日本公衆  
衛生学会総会 札幌市, 2005.9
- 41) 丸谷祐子, 京田薫, 伊藤美樹子, 三上洋 入院患者と  
介護保険認定者を用いて算定した健康寿命における構  
成概念妥当性の検討. 第 64 回日本公衆衛生学会 札幌  
市, 2005.9
- 42) 文鐘聲, 三上洋 地域高齢者の主観的健康感を規定す  
る要因に関する比較研究-日本人と在日韓国・朝鮮人  
第 64 回日本公衆衛生学会 札幌市, 2005.9
- 43) 山北順子, 三上洋 資料検索による地区組織活動にお  
ける看護職者の抱える問題点 第 64 回日本公衆衛生  
学会 札幌市, 2005.9
- 44) 矢山壮, 三上洋, 有馬志津子 看護学生による喫煙者  
への禁煙サポート・非喫煙者への防煙教育プログラム

- の実施と評価 第 64 回日本公衆衛生学会 札幌市, 2005.9
- 45) 井上洋士, 江口依里, 濱松溪子, 九津見雅美, 山崎喜比古, 溝田友里, 伊藤美樹子, 清水由香, 清水準一, 大平勝美, 後藤智巳, 小山昇孝, 藤原良次 薬害 HIV 感染被害者(患者・家族)の生活実態調査 第 1 報: 調査概要と健康状態・医療. 第 64 回日本公衆衛生学会 札幌市, 2005.9
- 46) 江口依里, 井上洋士, 濱松溪子, 九津見雅美, 伊藤美樹子, 山崎喜比古, 清水由香, 溝田友里, 的場智子, 望月美栄子, 大平勝美, 後藤智巳, 小山昇孝, 藤原良次 薬害 HIV 感染被害者(患者・家族)の生活実態調査 第 2 報: 患者の捉えるスティグマと影響. 第 64 回日本公衆衛生学会 札幌市, 2005.9
- 47) 濱松溪子, 井上洋士, 江口依里, 九津見雅美, 伊藤美樹子, 山崎喜比古, 溝田友里, 清水由香, 若林チヒロ, 渡辺敏恵, 大平勝美, 後藤智巳, 小山昇孝, 藤原良次 薬害 HIV 感染被害者(患者・家族)の生活実態調査 第 3 報: 就職・就労の継続における困難. 第 64 回日本公衆衛生学会 札幌市, 2005.9
- 48) 九津見雅美, 井上洋士, 江口依里, 濱松溪子, 山崎喜比古, 溝田友里, 伊藤美樹子, 清水由香, 服部いづみ, 八巻知香子, 星野周也, 大平勝美, 後藤智巳, 小山昇孝, 藤原良次 薬害 HIV 感染被害者(患者・家族)の生活実態調査 第 4 報: 生存患者の親がうけた影響. 第 64 回日本公衆衛生学会 札幌市, 2005.9
- 49) 三上洋 看護学生を対象とするたばこ教育プログラムの開発とその評価 コメディカルセッション 2: 喫煙をめぐる看護の取り組み 第 53 回日本心臓病学会 2005 年 9 月 大阪市
- 50) 伊藤美樹子, 山崎喜比古, 清水準一 薬害 HIV 感染被害がもたらした影響と生存被害者の今日的ニーズを探る当事者参加型リサーチ. 第 25 回日本看護科学学会学術集会(青森市), 2005.11
- 51) 岸田利香, 伊藤美樹子 病棟看護師の経験年数別にみたキャリア継続意向と職業満足度. 第 25 回日本看護科学学会学術集会(青森市), 2005.11
- 52) 九津見雅美, 三上洋 介護老人保健施設における認知症者の特徴 第 16 回日本老年医学会近畿地方会 大阪市 2005.11
- 53) 文鐘聲, 三上洋 地域在住高齢者の転倒に関連する要因の検討 第 16 回日本老年医学会近畿地方会 大阪市 2005.11
- 54) 溝田友里, 井上洋二, 山崎喜比古, 清水由香, 伊藤美樹子, 関由起子, 若林チヒロ, 的場智子, 八巻知香子, 大平勝美, 小山昇孝, 後藤智巳, 森戸克則 薬害 HIV 感染被害者への面接調査 第 1 報: 生存患者からの聞きとり. 第 19 回日本エイズ学会学術集会(熊本市), 2005.12
- 55) 井上洋二, 溝田友里, 山崎喜比古, 清水(丸山)由香, 伊藤美樹子, 江口依里, 関由起子, 若林チヒロ, 的場智子, 八巻(木村)知香子, 大平勝美, 小山昇孝, 後藤智巳, 森戸克則 薬害 HIV 感染被害者への面接調査 第 2 報: 家族からの聞きとり. 第 19 回日本エイズ学会学術集会(熊本市), 2005.12
- 56) 瀬尾菜奈枝, 伊藤美樹子, 門田憲亮, 林知里 若年者における体位別にみた下肢静脈うっ滞の検討. 第 12 回医用近赤外線分光法研究会(大阪市), 2005.12
- 57) 白井文恵, 平山幸雄, 土肥義胤 肺結核患者の末梢血単球の BCG 菌貪食が IP-10 産生に及ぼす影響 第 78 回日本細菌学会総会. 2005 年 4 月, 東京

## V 受賞

- 1) 瀬尾菜奈枝 若年者におけるエコノミークラス症候群のリスク把握～下肢の血流動態の把握とそれに影響する要因の検討. (研究指導; 伊藤美樹子), 課外研究奨励費報告, いちよう祭, 大阪大学, 2005.5
- 2) 瀬尾菜奈枝, 門田憲亮, 林知里 若年者におけるエコノミークラス症候群のリスク把握～下肢の血流動態の把握とそれに影響する要因の検討. (研究指導; 伊藤美樹子), 第 5 回 SPSS OPEN HOUSE 研究奨励賞, SPSS Japan Inc. 2005.11

## VI 特許 なし

## VII 共同研究・外部資金

- 1) 業務量調査をもとにした 21 世紀型大学附属病院における運営評価方法の研究, 大野ゆう子(代表), 稲邑清成, 門田守人, 武田裕, 手島昭樹, 笠原聡子 科学研究費補助金, 基盤研究 B, 2005 年
- 2) 看護技術提供時の動作分析による作業効率性の評価と看護経済性の指標の開発, 阿曾洋子(代表), 小笠原知枝, 三上洋, 東照正, 久米弥寿子, 矢野祐美子, 高橋育代, 細見明代, 科学研究費補助金, 基盤研究 B, 2005 年
- 3) 要介護認定における要支援及び要介護 1 の要介護度の推移の状況とその要因からみた介護予防プログラムの

- 開発に関する研究, 和泉京子, 阿曾洋子, 津村智恵子, 上野昌江, 平成 17 年度厚生労働科学研究費補助金(長寿科学総合 研究事業), 2005 年 大阪難病財団
- 4) 体圧分散マットレスの有効性に関する研究, 岡みゆき, 阿曾洋子, スリーエム研究助成 2005 年
- 5) 難病患者に対する褥瘡看護技術の検証ー清拭方法と皮膚機能との関係ー 阿曾洋子, 矢野祐美子, 細見明代, 伊部亜希, 石澤美保子, 片山恵, 宮嶋正子 大阪難病研究財団平成 17 年度医学研究助成 2005 年
- 6) 臨床実習連動型シミュレーション集中トレーニング法による面接教育プログラムの開発, 久米弥寿子(代表), 小笠原知枝, 笠原聡子, 矢野祐美子 科学研究費補助金, 基盤研究 C, 2005 年
- 7) 松葉杖使用による階段歩行時の視線及び姿勢変動, 笠原聡子, 科学研究費補助金, 若手研究 B, 2005 年
- 8) ターミナル期の患者を対象とした退院支援の現状と看護師の役割に関する研究, 矢野祐美子, 科学研究費補助金, 若手研究 B, 2005 年
- 9) 荒木田美香子, 堀妙子, 永井道子, 中野照代, 飯田澄美子, 福永博文 地域保健と学校保健の連携による心の健康づくりプログラムの開発と評価 文部科学省研究費補助金(基盤研究 B) 150 万(2005 年) 2004-2006 年
- 10) 津島ひろ江, 小野ミツ, 荒木田美香子, 野坂久美子 学校における医療的ケアの「コーディネーション」機能の明確化と修得プログラムの開発ー看護教諭のコーディネーターとしての能力向上に向けてー 文部科学省研究費補助金(基盤研究 C) 170 万(2005 年) 2005-2206 年
- 11) 岡田加奈子, 荒木田美香子, 徳山美智子 看護診断の開発 文部科学省研究費補助金(基盤研究 C) (2005 年) 180 万円 2005-2006 年
- 12) 有馬志津子 文部科学省研究費補助金(若手研究 B) 180 万(2005 年) 2005-2006 年
- 13) 早川和生 乳幼児期における Twin-Language(宇宙語)現象の発生メカニズムの解明, 情報通信研究機構基礎先端部門脳情報グループとの共同研究
- 14) 早川和生 認知症の関連遺伝子探索研究, 大阪大学大学院医学系研究科ポストゲノム疾患解析学講座(精神科)との共同研究
- 15) 早川和生 双子老人 2,500 組の追跡調査からみた知的能力の老化に関するライフスタイル要因の研究, 大和証券ヘルス財団 100 万

- 16) 中村裕美子, 小林孝子, 大瀧貴子, 吉原 彩, 尾ノ井美由紀, 基盤研究 C 共同研究 入院から在宅への移行支援における継続看護支援モデルの構築

## 病院看護部

### 1. 原著

- 1) 梅田英子, 藤村まゆみ, 山口佐代子, 大雲千春, 平林高子, 河上智香, 藤原千恵子 小児がんで入院中の子どもを持つ両親の心理状態とコーピングの特徴 大阪大学看護学雑誌 第 11 巻第 1 号 11-17 頁

### 2. 誌上発表

- 1) 谷浦葉子, 越村利恵, 福岡富子 個人を尊重したキャリア開発プログラムの構築ー看護部キャリア開発センターの設置ー 看護展望 2005 年 30 巻 2 号 39-45 頁
- 2) 岩崎朋之, 河上智香, 木村澄子, 三島彩子, 柿添真由美, 藤原千恵子 初めて入院する乳幼児をもつ親の不安と期待するソーシャルサポート 大阪大学看護学雑誌 第 11 巻第 1 号 38-42 頁
- 3) 小谷牧子, 隅陽子, 中井祥子, 湯村佳奈子, 東根華子, 行政美佳, 三木梨沙, 野村幸子, 藤原千恵子 わが子の熱性けいれんを体験した親の気持ちと対応 大阪大学看護学雑誌 第 11 巻第 1 号 18-23 頁
- 4) 平尾幸美, 松本晴美, 浪下和子 ドレナージ管理 Do! ブレインナーシング 2005 年 第 21 巻第 5 号 39-45 頁 メディカ出版
- 5) 斉藤美紀子, 南正人, 奥村明之進, 高原史郎, 松田暉 レシピエントコーディネーターの実際ー肺移植ー 移植 (Vol.40 No.1) 25-32 頁
- 6) 斉藤美紀子 心臓移植後におけるレシピエント移植コーディネーターの役割 レシピエント移植コーディネーターマニュアル 370-380 頁 2005 日本医学館
- 7) 斉藤美紀子 脾臓移植におけるレシピエント移植コーディネーターの役割 レシピエント移植コーディネーターマニュアル 423-428 頁 2005 日本医学館
- 8) 保条麻紀, 中山サツキ, 中島昌子, 森本美鶴, 黒瀬 泉, 早瀬麻子 緊急母体搬送前後における妊産婦と夫の実態調査からー助産師の連携と看護の課題ー 助産雑誌 59 巻 7 号
- 9) 鍋谷佳子 MRSA と VRE の感染対策 INFECTION CONTROL Vol.14 No.9 43-47 頁 2005, メディカ出版
- 10) 田墨恵子 ターミナル期にある人の持つ力を支える援

- 助, 89-96: 鈴木志津枝, 内布敦子編集, 緩和・ターミナル期看護論, ヌーベルヒロカワ
- 11) 田墨恵子 外来化学療法を受ける人への看護, 398-403: 鈴木志津枝, 藤田佐和編集, 慢性期看護論, ヌーベルヒロカワ
  - 12) 田墨恵子 専門看護師の今「外来での活動(外来化学療法)」, 臨床看護 31(11), 1599-1604
  - 13) 水谷綾子 手術をスムーズにする看護 オペナースィング Vol.20 No.8 67-71 頁
  - 14) 水舟千佳子, 長岡淳子, 田中春美 母子分離した母親の初回抱っこ時における対児感情の比較—着衣抱っことカンガルーケアを比較して— 大阪母性衛生学会雑誌 第41巻1号84頁
  - 15) 松田未央, 長岡淳子, 田中春美 早期頻回授乳が母乳哺育に及ぼす影響 大阪母性衛生学会雑誌 第41巻1号95頁
  - 16) 木村直美, 長岡淳子, 田中春美 妊婦の出産準備行動に対する取り組み状況と取り組みを阻害する要因 大阪母性衛生学会雑誌 第41巻1号101頁
- ### 3. 学会発表
- 1) 七田真美, 永松彩子, 井口和江, 野口成子, 前田正美 生体腎移植ドナーの精神的援助に向けたドナーアンケート・ドナーチェックリストの使用を試みて 第38回腎移植学術集会
  - 2) 原田雅子 食道がん手術患者が術後に抱く術前の認識と実際の術後状態とのギャップ 第19回日本がん看護学術集会
  - 3) 松田未央, 長岡淳子, 田中春美 早期頻回授乳が母乳哺育に及ぼす影響 第43回大阪母性衛生学会
  - 4) 長岡淳子, 河村有亜, 田中春美, 今田恭子, 吉岡キヨ子 当院での周産期におけるDV被害者への取り組み 第19回日本助産学会
  - 5) 木村直美, 長岡淳子, 田中春美 妊婦の出産準備行動に対する取り組み状況と取り組みを阻害する要因 第43回大阪母性衛生学会
  - 6) 水舟千佳子, 長岡淳子, 田中春美 母子分離した母親の初回抱っこ時における対児感情の比較—着衣抱っことカンガルーケアを比較して— 第43回大阪母性衛生学会
  - 7) 谷浦葉子, 越村利恵, 福岡富子 研修会場と病棟が共振する研修プログラム—中堅看護師研修での試み— 第52回日本グループ・ダイナミックス学会
  - 8) 後藤美紀 重症救急患者における腸内の有機酸に関する検討 第20回日本静脈経腸栄養学会
  - 9) 後藤美紀 重症救急患者における腸内の有機酸に関する検討 第9回CCM輸液・栄養研究会
  - 10) 東村昌代, 川地文子, 上田博美 耳鼻咽喉科病棟における吸引カテーテル管理及び手技の実態調査 第5回日本感染看護学会学術集会
  - 11) 東村昌代, 上田博美 吸引カテーテルシングルユースによる経済効果の検証 第20回日本環境感染学会
  - 12) 中村美香 心臓弁膜症患者への退院指導の検討 第19回心臓血管外科ウインターセミナー
  - 13) 山名田陽子 OPCAB, CABG術後在院日数の比較検討 第19回心臓血管外科ウインターセミナー
  - 14) 藤原優子 大阪大学医学部附属病院糖尿病ケア・看護外来の活動と糖尿病ケアチームのあり方 第1回近畿チーム医療研究会
  - 15) 新開祐幸, 京力深穂 独自の危機介入の手引きを用いた初療待機中の家族援助の検討 第8回日本臨床救急医学会
  - 16) 後藤美紀, 京力深穂 侵襲にともなう腸内有機酸濃度の変化 第28回日本栄養アセスメント研究会
  - 17) 福井良子 外傷性脳損傷者の主介護者にとってのソーシャルサポート 第31回日本看護研究学会学術集会
  - 18) 森久保裕, 京力深穂 心肺停止症例における処置経過用紙の作成 第92回近畿救急医学研究会
  - 19) 樋口華奈 看護師の入院体験がその後の看護に与える影響 第9回日本看護管理学会
  - 20) 富永貴子, 山下忍, 福田美保, 京力深穂 挿管日数と体重増加の褥瘡発生との関係 第7回日本褥瘡学会学術集会
  - 21) 富永貴子, 山下忍, 福田美保, 京力深穂 当院救命センターにおける褥瘡の発生状況と体圧との関連性 第7回日本褥瘡学会学術集会
  - 22) 後藤美紀 Short chain fatty acids in the colon in critically ill patients 2005/ESPEN
  - 23) 梅林寛人 当院救命センターにおける看護師のバーンアウトの実態調査 第7回日本救急看護学会学術集会
  - 24) 後藤美紀, 増田智子, 京力深穂 重症救急患者の呼吸器より分離されるMRSAと緑膿菌の背景因子 第7回日本救急看護学会学術集会
  - 25) 平井里依子 造血幹細胞移植患者に対する口腔内観察表の有効性の検討 第36回日本看護学会(看護総



- 合)
- 26) 天野裕子, 前田正美, 井口和江 術後, 回復室入室中患者が不快と感じる病床環境—物理的環境因子に焦点を当てて— 第36回日本看護学会(看護総合)
  - 27) 寺田好美, 谷口貴子, 井口和江, 前田正美, 高尾徹也, 辻村 晃, 奥山明彦 尿道的手術後の尿道カテーテル留置に伴う膀胱刺激症状に対する音楽の効果 第18回日本老年泌尿器科学会
  - 28) 寺田好美, 井口和江, 前田正美, 高尾徹也, 辻村 晃, 奥山明彦 尿道的手術後の尿道カテーテル留置に伴う膀胱刺激症状に対する音楽の効果 第12回日本排尿機能学会
  - 29) 橋爪淳子, 長岡淳子, 田中春美 分娩後の早期離床に影響を及ぼす要因 第46回日本母性衛生学会
  - 30) 矢田奈美子, 下屋浩一郎, 東田有加, 河村有亜, 長岡淳子, 田中春美, 今田恭子, 吉岡キヨ子, 村田雄二 産科外来における妊産婦に対する Domestic violence (DV) に対する取り組み(第2報) 第46回日本母性衛生学会
  - 31) 若松良衣, 中島鮎美, 高巢明日香, 前園恵子, 前屋敷晴美, 松崎彰信 経産婦の自覚疲労が未就学の第一子の疲労度や行動に及ぼす影響 46回日本母性衛生学会
  - 32) 鈴木 尚代, 井口 和江 監査回数別にみた看護経過記録における記録監査の効果 第36回日本看護学会(看護管理)
  - 33) 小川 馨, 堂野恵三, 梅下浩司, 丸橋繁, 斉藤美紀子, 久保田香, 門田守人 急性肝不全患者の往診時のレシピエントコーディネーターの役割 第41回日本移植学会
  - 34) 斉藤美紀子, 小川馨, 久保田香, 福嶋教偉, 門田守人 ドナーコーディネーターとレシピエントコーディネーターの関わり 第41回日本移植学会
  - 35) 甲斐美貴子, 竹内佳織, 人見裕子, 松本啓子 在宅における高齢者の役割の意味—高齢者の聞き取り調査から— 第36回日本看護学会(地域看護)
  - 36) 岡本友紀 患者への傾聴に対する看護師の認識 第36回日本看護学会(看護管理)
  - 37) 井上有美子 大学病院精神科病棟における退院支援ディスチャージプランナー養成研修からの学び 第11回日本精神科看護技術協会精神科リハビリテーション
  - 38) 中筋美子 精神科病棟看護師の防災意識に関する調査 日本精神科看護技術協会平成17年度大阪府支部看護研究発表会
  - 39) 柳川千里, 岩崎朋之 一般病棟における看護経過記録の現状と電子カルテ導入への課題 第36回日本看護学会(看護管理)
  - 40) 栗林由季 手術当日の手術室移送までに外科病棟で行っている精神的ケアの実態 第36回日本看護学会(成人看護I)
  - 41) 南出志乃 形成外科的手術を受ける強いこだわりのある統合失調症患者の看護 第36回日本看護学会(精神看護)
  - 42) 南 薫 造血幹細胞移植患者の味覚障害における看護師の認識と看護介入の実態 近畿地区看護研究学会
  - 43) 越村利恵 医師によるインフォームド・コンセントにおける看護師の役割 第31回日本看護研究学会
  - 44) 梅田英子, 藤村まゆみ, 平林高子, 河上智香, 藤原千恵子 小児がんの子どもを持つ両親のソーシャルサポートの現状 第36回日本看護学会(小児看護)
  - 45) 藤原優子 阪大病院における専門看護外来/糖尿病ケア・看護外来—チーム医療におけるフットケアの実践— 第5回大阪内分代謝謝ボダレスカンファレンス
  - 46) 藤原優子, 山本かをる, 松久宗英, 山崎義光 1型糖尿病における発汗異常の早期診断の試み 第42回日本糖尿病学会近畿地方会
  - 47) 藤原優子 看護外来における糖尿病患者の予防的フットケアの実践 第265回大阪大学臨床栄養研究会
  - 48) 藤原優子 大阪大学医学部附属病院専門看護外来における糖尿病患者の予防的フットケアの実践 第2回中之島フットケアフォーラム
  - 49) 入江由美子, 田墨恵子他 大学病院における緩和ケアチームによるコンサルテーションの実態 第10回緩和医療学会総会
  - 50) 前田明子 消防訓練の実践と今後の課題 Blanca Diosa 創刊記念研究会
  - 51) 井原真喜子 手術看護記録からみた手術体位による皮膚障害の実態調査 第22回日本手術医学会
  - 52) 菊地美香, 福田佐和子 シート状洗浄評価インジケータの検討成績 第22回日本手術医学会
  - 53) 岡本麻衣 生体部分肝移植術を受けた患者の心理的変化に対する看護介入—フィンの危機モデルによる考察— 第41回日本移植学会

- 54) 平田美穂 ドレーン血性排液観察における色表現方法の検討ーカラススケールを作成してー 第53回日本心臓病学会学術集会
  - 55) 大村優華 子どもの事故の状況とその防止策についての検討ー1歳半の保護者へのアンケート調査からー 第52回日本小児保健学会
  - 56) 小林恭子 生体脾・腎同時移植ドナーへの看護ー看護診断を通してー第8回近畿脾移植検討会
  - 57) 久保田香, 斉藤美紀子, 松宮護郎, 福嶋教偉, 門田守人 小児期心臓移植待機症例への関わりーLVAS装着を余儀なくされた患者, 家族への援助ー 第41回日本移植学会
  - 58) 久保田香, 斉藤美紀子, 小川馨, 福嶋教偉, 松宮護郎, 秦雅寿, 澤芳樹, 福岡富子, 高島成二, 門田守人 Novacor LVAS 装着患者の退院指導 外来管理におけるレシピエントコーディネーターの役割 第24回心臓移植研究会
4. 輪番制研究
5. 3年目研修研究
- 1) 中筋美子 精神科病棟看護師の防災認識に関する調査 (神経科精神科病棟)
  - 2) 南 庸代 防災ポスターの掲示による病棟看護師の防災意識の変化 (小児外科病棟)
  - 3) 新谷美香 輸液管理チェックリスト使用による効果ーチェックリスト使用前後の確認作業の変化と事故発生件数・内容の比較ー (心臓血管外科・外科共通病棟)
  - 4) 高橋晶子 血液腫瘍内科病棟スタッフのヒビスコールSジェル使用に関する教育の有効性 (血液腫瘍内科病棟)
  - 5) 松岡真矢 当院救命センターにおけるMRSA分離の危険因子 (高度救命救急センター)
  - 6) 蔭山愛子 HLA 不適合造血幹細胞移植後のドライアイ自覚症状と急性GVHDグレードとの関連性調査 (クリーン病棟)
  - 7) 鳥谷梨絵 外泊時の家事動作が乳癌術後患者の患側上肢リハビリテーションに与える影響 (乳腺内分泌外科・形成外科病棟)
  - 8) 吉村花織 ペインクリニックのある病棟におけるがん性疼痛および非がん性慢性痛の疼痛管理に対する看護師の認識 (放射線科・麻酔科・神経科精神科・神経内科脳卒中科・皮膚科・内科共通・外科共通病棟)
  - 9) 近藤真由 がん再発患者における患者基礎情報の活用  
の現状ープライマリ患者と日々受け持ち患者の情報収集の比較ー (乳腺内分泌外科・形成外科病棟)
  - 10) 南 薫 造血幹細胞移植患者の味覚障害に対する看護師の注目度と看護介入の現状 (クリーン病棟)
  - 11) 竹田真由美 発話制限, 床上安静を強いられた患者のコミュニケーション媒体の工夫 (大阪大学歯学部附属病院中央病室)
  - 12) 高橋京子 治療後安静を要する肝疾患患者の倦怠感の推移とフットケアによる緩和効果 (消化器内科病棟)
  - 13) 池尻 朋 統一化された口腔ケアシステムの取り組みー看護師が被験者でのナースの意識および口腔状態の変化を探るー (神経内科・脳卒中科, 皮膚科病棟)
  - 14) 平井優美 経管栄養患者の口腔ケア指導方法の実態 (大阪大学歯学部附属病院中央病室)
  - 15) 杉崎奈月 小児鼠径ヘルニア患者用クリニカルパスに対する家族および看護師の評価 (小児外科病棟)
  - 16) 神前香織 チーム医療における胃切除用クリティカルパスの有効な運用ー医師・看護師間の活用状況の比較ー (呼吸器・消化器外科病棟)
  - 17) 松久通子 神経内科病棟におけるFIMを用いた機能的自立度評価の有用性 (神経内科・脳卒中科病棟)
  - 18) 椿山由美 観察項目スケール表を使用した当病棟での評価の実態 (小児科病棟)
  - 19) 平田美穂 ドレーン血性排液観察時におけるカラススケールの有効性の検証 (心臓血管外科・外科共通病棟)
  - 20) 中嶋万里 インターフェロン療法を受けるC型慢性肝炎患者のダイアリーを用いた自己管理への看護支援の試み (消化器内科病棟)
  - 21) 梅林寛人 当院救命救急センターにおける看護師のバーンアウトの実態調査 (高度救命救急センター)
  - 22) 細木とも子 ターミナル期看護に携わる看護師のストレスとコーピングの現状 (呼吸器内科・老年高血圧内科)
  - 23) 七田真美 アロマセラピーによる看護師のストレス軽減効果の検証 (泌尿器科病棟)
  - 24) 岡本友紀 患者への傾聴に対する看護師の認識 (呼吸器内科・老年高血圧内科)
  - 25) 橋爪淳子 分娩後の早期離床と分娩時出血量及び分娩経過との関連 (分娩育児部)
  - 26) 今田志津代 婦人科開腹手術後においてイレウス及びサブイレウスを合併した患者の共通因子の検討 (産婦人科病棟)
  - 27) 栗林由季 手術当日の手術出頭までに行っている精神的ケアの実態 (脳神経外科病棟)

- 28) 原田慎太郎 手術を受ける患者が術前訪問用パンフレットに求めるニーズ (手術部)
- 29) 南出志乃 形成外科の手術をうける統合失調症患者との治療的援助関係に関する研究ー思考・行動全般に強いこだわりのある患者との関係を役割期待に焦点を当てて考えるー (神経科精神科病棟)
- 30) 濱口昭子 ストーマの受容過程における看護師のかかわり (消化器外科病棟)
- 31) 岡本麻衣 成人生体部分肝移植術を受けた患者の心理的变化と看護援助ーフリンクの危機理論による分析ー (消化器外科病棟)
- 32) 下谷尚子 化学療法後の悪性リンパ腫患者が抱く不安と対処行動 (血液腫瘍内科病棟)

## 保 健 学 修 士 論 文

氏 名	論 文 題 目	指導教員
浦 梨枝子	がん5年有病者数推計 ―方法論の検討と将来予測―	大野教授
江 口 依 里	薬害 HIV 感染の Perceived Stigma と Courtesy Stigma ―薬害 HIV 感染患者と家族の薬害 HIV 感染の隠匿行動とそれに関連する要因の検討から―	早川教授
大 角 和	介護保険サービス利用下の家族介護者による介護の場の選択に影響を与える要因の検討	三上教授
岡 みゆき	体圧分散マットレスの違いによる起き上がり動作時の生体負担の評価	阿曾教授
金 正 葉 美	妊娠時の禁煙行動に関連する要因の検討 ―尿中ニコチン測定による喫煙状況判定法の確立―	大橋教授
久 林 智 佳	保育園児の小児救急受診状況と母親の満足度に関連する要因の検討	永井教授
栗 山 理 香	1歳半の子どもを持つ母親の育児ストレスとソーシャルサポート ―母親の就業の有無による比較―	藤原教授
酒 井 ひろ子	ストレッサー・ストレス認知の育児に対する肯定的側面 ―うつ病リスクのない母親の検討から―	大橋教授
徳 重 あつ子	仰臥位から坐位への姿勢変化がもたらす脳活性への有効性の研究―脳波と近赤外線測定装置による脳活性の分析から―	阿曾教授
中 道 美 言	三陰交ツボ刺激に関する助産師の認識と経皮的電気刺激を用いた三陰交ツボ刺激の生理学的評価	大橋教授
新 家 一 輝	小児の入院と母親の付き添いが同胞に及ぼす影響	藤原教授
西 原 玲 子	母親の育児不安と双生児の精神運動発達との関連性の検討 ―双生児と単胎出生児との比較から―	早川教授
濱 松 桂 子	薬害 HIV 感染患者が現状を肯定的に捉えるプロセスの検討：就労・非就労の経験の意味	早川教授
馬 醫 世志子	保健医療従事者の禁煙サポート技術と喫煙者の禁煙成功率・行動変容ステージ変化との関連	大野教授
丸 谷 祐 子	長野県における入院患者率と介護保険認定者率を用いた市町村別 Disability-Free Life Expectancy の算定と社会的、行動学的要因との関連の検討	三上教授
村 田 淳 子	ヘルスリテラシーの概念の検討 ―保健センターで展開される健康教育の場において―	荒木田教授
山 本 佳代子	わが国における自己決定理論ヘルスケアモデルの検証 ―外来血液透析患者への調査を通して―	奥宮教授
吉 田 寿美子	関西の複数急性期型病院における尿道留置カテーテルの管理と看護ケアに関する前向き調査	牧本教授
菊 池 宏 幸	The effects of individual life-styles on cognitive deterioration among 2,000 pairs of elderly twins	早川教授

## 保 健 学 博 士 論 文

氏 名	博 士 論 文 題 目	学位	指導教員
大 徳 真 珠 子	糖尿病患者のフットケア行動に対する看護介入の検討 ーセルフケア行動評価尺度J-SDSCA を用いてー	看護学	奥宮教授
林 知 里	Relationship Among Twin Language, Twins' Bond and Social Competence	保健学	早川教授
藤 田 君 支	人工股関節患者における手術前後の Quality of life に関する研究	看護学	牧本教授
細 田 泰 子	看護学実習における臨床学習環境のアセスメントとそれに基づく臨床教育モデルの構築	看護学	小笠原教授
矢 倉 晴 子	情緒的プロソディ認知処理過程に関する脳磁界計測	保健学	荻野教授
小 林 葉 子	乳幼児期における双生児の言語学習能力の評価	保健学	三上教授
新 谷 恵 子	腎不全患者の動静脈瘻造設後の局所運動による血管育成に関する研究	看護学	城戸教授
大 野 かおり	都市超高齢地域で生活する高齢者の栄養実態に関する研究 ー超高齢社会における高齢者栄養支援のあり方を求めてー	保健学	三上教授
横 内 光 子	看護業務スケジューリング分析に関する研究	看護学	大野教授
片 山 由加里	看護における感情労働モデルの開発	看護学	小笠原教授
雑 賀 公美子	がんの外科手術の技術集積性に関する研究	保健学	大野教授